

ゆきうさぎ。

性なる魔力でヤリホーダイ!?

色欲

×

淫魔契約

色欲 × 淫魔契約

性なる魔力でヤリホーダイ!?

第 1 話

やばい…
やばい！

寝坊した！

僕は皆瀬色

これと言って何のとりえもない
ごく普通の男子校生だ

こんな僕にも夢がある

それは単純に

好きな人と
一緒にいること

でもその夢は
叶わない
なぜなら…

今の僕に告白する
勇気なんてないから

やば…！

きやつ

しまった…！

この子は河西美月
才色兼備で気立てもよい
クラスのアイドル

そして…

大丈夫です……か

僕の片思い相手だ

ごめんなさい

すぐ拾います

なあ!!

か...かかかつ

河西^{かさい}さんの
パンツが!

ああああ...

みなせ
皆瀬^{みなせ}くん
大丈夫^{だいじょうぶ}?
大丈夫?

あっ

はい!

大丈夫^{だいじょうぶ}です

わたしこそ
ごめんね

もう大丈夫^{だいじょうぶ}

拾^{ひろ}つてくれて
ありがとう

わたしはこれを
職員室^{しやくいんしつ}まで
届^{とど}けてくるから

プリントが
おも
思ったよりも
重^{おも}たくて

僕は...

なにやってんだ...

「手^て伝^{つた}うよ」すら
言^いえないのか

色自宅
しきじたく

はあ…

はあ…

だめ…色くん

そんなに
されたら私…

好きだ

河西さん

河西さん

愛してる！

わたしもっ！

僕も…

河西さんとずっと
繋がっていたい

だから

いくつ

色くんともつと
繋がっていたい

いいよ…

中に
ちようだい

あああっ！



河西さんっ

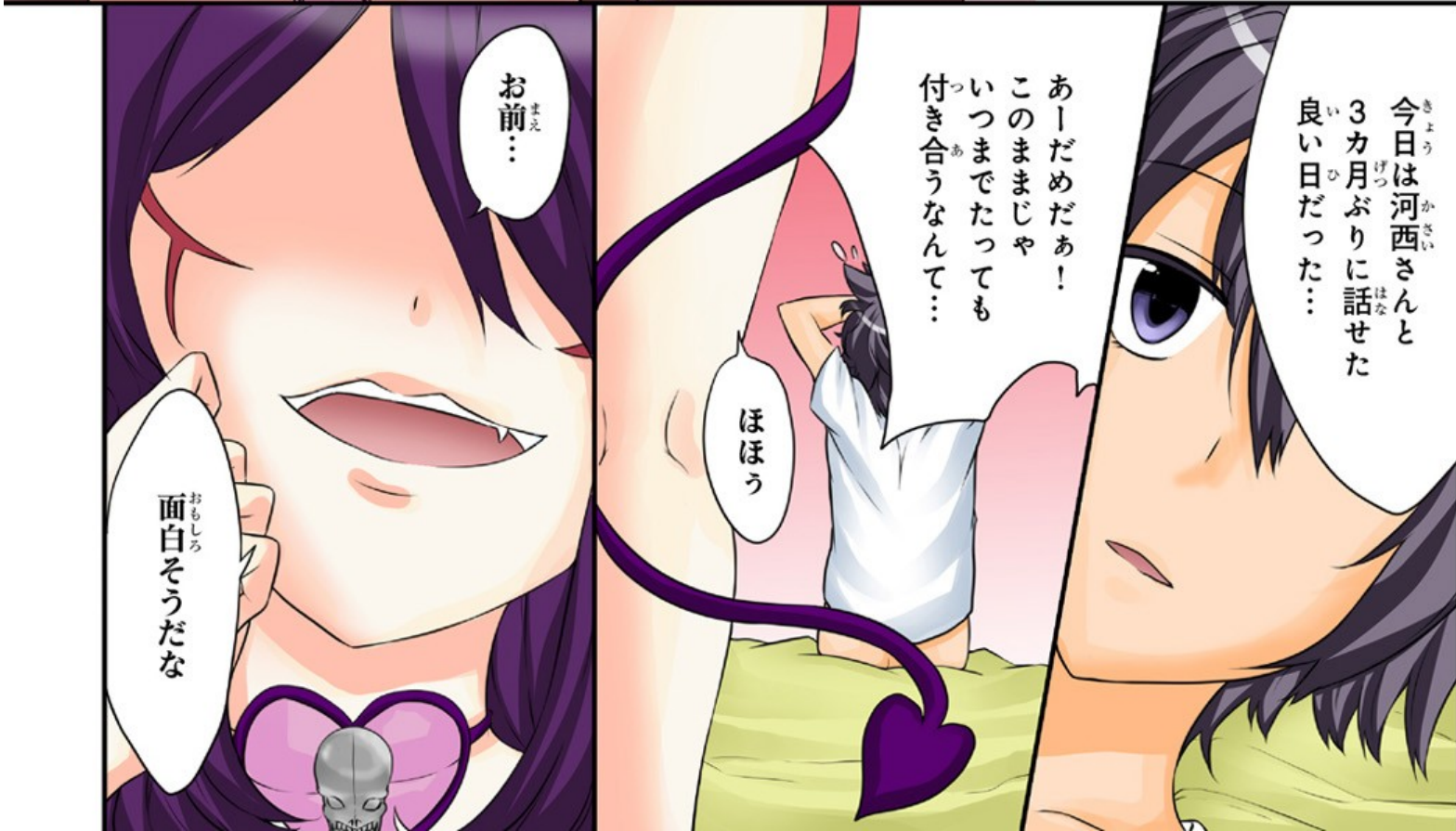


はあ...

もう5回目だぞ

だめだ...

今日のパンツが
頭から離れない



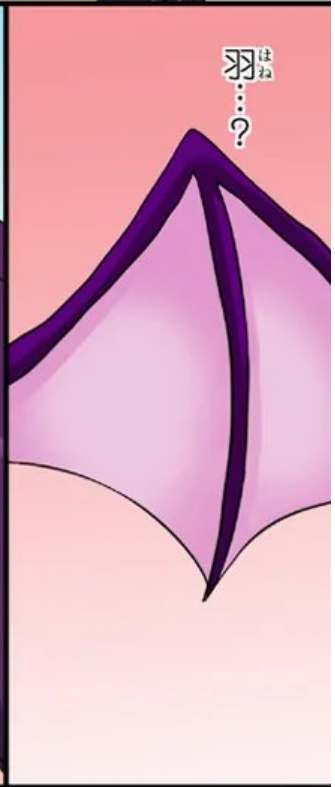
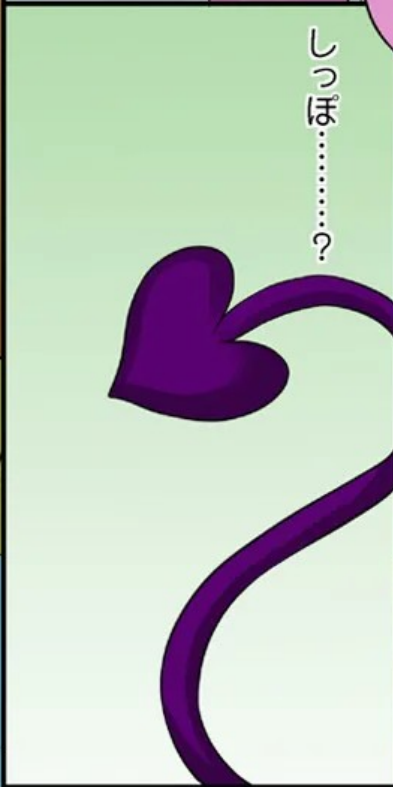
今日は河西さんと
3カ月ぶりに話せた
良い日だった...

あーだめだあ!
このままじゃ
いつまでたっても
付き合うなんて...

ほほう

お前...

面白そうだな



へんたい
変態コスプレイヤーだ
ぜったい
絶対やばいやつじゃん

はや
早く警察に！

どこに行く？

なぜ逃げる？

わたしはお前の
おも
想いを叶えてやる
と言っておるのだ

「性交魔術」
でな！

セク…
なんだって？

んん…

この力があれば
どんな女も思いのまま

たとえそれが
クラスのアイドル

河西美月
だとしても

なっ？

こいつ…
河西さんのことを

いいのか？

その想い

僕の夢…

河西さんと
一緒にいたい

付き合っ
てデートし
て

夢のまま
終わらせても

いずれ結婚して
子供が出来て

幸せな家庭を
築きたい

夢で
終わらせたくない

これから
契約の儀式を始める

さあ
お前の好きに
犯すがよい

フツ
ガキか

まあよい

お前に力を
貸してやる

まさかお前

タダで貸して
もらえるとも
思ったのか？

何してんだよ

何って

うるせえな
いいだろ



ちよつと
待てって

どういうこと
なんだよ

だから儀式だと
言っておるだろ

力を授けるには
わたしがお前に憑依して
一つにならなきゃならない

ひよ…憑依？

そのためにお互いの
感情をリンクさせる



どうだ？
初めてみる
生ま●こは？

もうすぐにでも
いれたいんだろ？

これが…
本物のま●こ

ほら
あまりレディを
待たせるでない



しょうがない
やつだな



やばい…

さっき5回も
出したのに

この
欲望だらだらの
淫乱チ●ポ

ああ



ほら

身体は正直
じゃないか

ああ…

あ…



わたしがリード
してやろう

いれるぞ

ちよつと

待って

心の準備が

いくぞ童貞！

わたしのなか
に
いれたいんだろ？

あつ

ああ…
久しぶりの
人間チ●ポだ

中で脈打って
おるぞ

ああ…

なんだこれ？

これが
おま●この…
どうだ初めての
女の中は？

つべこべ言うな
お前はただ
自分の欲求に
従えばいい

温かくて
締め付けられて

すげえ
気持ちいい

動くぞ
待って
今は！

ほら
ほら

だめえ

気持ち良すぎて
僕もう…

これがセックス

オ●ニーなんかと

全然違う

イクっ…

ダメっ

勝手にいくのは
許さないぞ

あれ？
イケない…

これだから
童貞君は

一緒にやないと
意味ないだろ

何だこれ!?

イかせて

もう
だからダメ
だって

お願い
イかせてえ

ああ…

可愛い

そんなお前に
プレゼントだ



やっとその気に
なったか

いいぞ…
もう一度いれてみる

はあ…

はあ…

僕は河西さんと
一緒になりたい

だから…

絶対に！

お前をイカせる

ああ

どうだ

こんな感じか？

流石は

童貞君だ

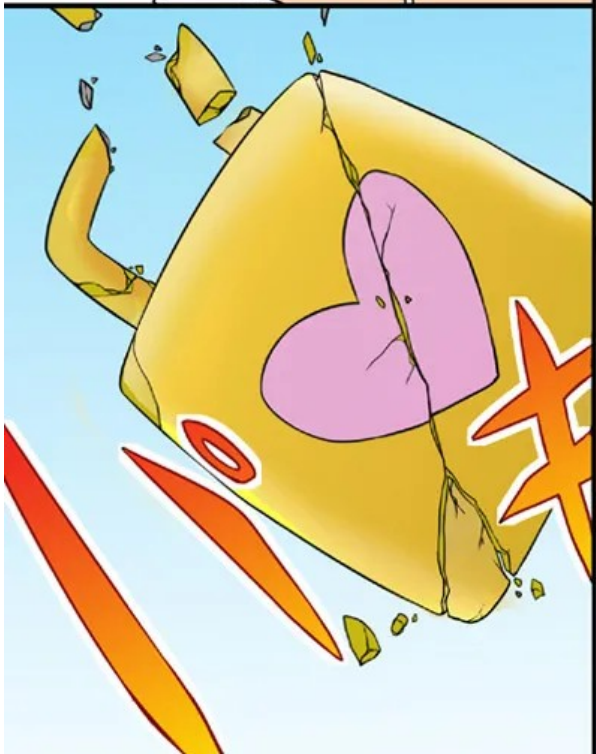
もっと

欲を開放しろ

お前の持つ
性欲すべてを

わたしに
ぶつけてみる

うるさい
仕方ないだろ



来たあ！

ああ…

人間の精液
おま●こで
あふれて
るうう!!

す…すげえ

我慢してた分
快感がやばい

まだ出てる

力が抜ける…

止まらない

しら

おめでとう
お前は合格だ

テクニックは
まったくだが
勢いはよかった

はあ…

はあ…

はあ…

約束通り
力を貸してやる

好きに
使うがいい

あっ

ちよつと待てよ

まだ僕

お前のこと
何も知らない

お前は何者
なんだ？

そうか

言って
なかったな

おし
教えてやろう

まえ
お前には
しけんり
知る権利がある

わたしは人間の
しきよく
色欲に関するデータを
あつ
集めるため

この地に降りた

しきよく
つかさど
色欲を司る

ほんもの
あくま
本物の悪魔だ

わたしの名は…

アスモディウス

こんなに学校に行くのが
楽しかったのは
初めてだ…

あんな人うちの
クラスにいたっけ？

あれ？

あそこって
皆瀬くん
の席じゃない？

さっそく女たちが
僕の噂を…
これが媚薬効果か

行動を起こすのは
目だたないように
放課後まで待つ

頼むぞ
アスモデウス

6限「数学」

今日は
この問題だ

ほら

コイツが
解けるやつ

数学教師
矢後

おらんのか？

このクラスは
勉強が足りん

でたよ矢後の
生徒いじめ

お前らこんなもの
できんようじゃ
補習だな

あれ
T大クラス
じゃね？

うう…っ

はい

か…河西^{かさい}くん

すげえ

また河西^{かさい}さんだ

まじで
こんなのも
できちゃうの？

な…
なんですとお

出来^{でき}ました

せ…正解^{せいかい}だ…

うおおおお

すげえ

やった！

やっぱ河西^{かさい}さん
すげえよ

矢後^{やご}さまあ

ありがとう
河西^{かさい}さん

おのれ…

いつもわたしの
邪魔^{じゃま}を…

河西^{かさい}くん

はい

ちよつと
いいかな

あの問題を
解いちやうなんて
先生驚いたよ

君は本当に
優秀な生徒だ

どうしたん
ですか
先生？

わたしは
感動したんだ

あんな難問を解いた
君には特別な褒美を
あげないとな

それは後のお楽しみ
ついてきなさい

ちょ
ちよつと

先生
待ってください

そう…とびっきりの
褒美をな

なんですか？

いいかい

このことはくれぐれも
内緒にするように

矢後の奴！
河西さん
いっちゃったじゃん！

でもまあ鞆あるし
帰ってくるか

焦っても
しょうがない

ここで待…

助
めて…

なんだ…

頭の中に！

性交魔術
セクシャル・スベル

かんたん
簡単に言えば
セックスの技術が向上し
異性を思い通りにできる

からだ
身体から特殊な
フェロモンを分泌し

ちか
近くに
いるだけで
魅力的に見えてしまう

それと
もう一つ

まだ何か
あるのか

けいやくしゃ
契約者の愛の形に
よってオリジナルの
能力が宿る

はっとう
発動すれば
すぐわかるさ

うう…

ずつう
頭痛が…

これが…俺の
オリジナル能力？

はじ
始まったか

なん
何だこれ？

…けて

あたま
頭の中にイメージが

…れか

これは

さて…

みなせしき
皆瀬色

…めて

！

たす
だれか助けて…！！

かさい
河西さんが
危ない！！

まえ
お前の愛とやら
みせてもらうぞ



だれか!

助けて!

隣の体育館は
いままさに部活動の
真っ最中

僕たちを邪魔する
やつはひとりもない

いやあ!

気持ち悪い!

つまり...

だれかあ

そんなに叫んでも
無駄だよ

いやあ

ここは校舎から
離れているから

大丈夫:
やさしくするから

服が
邪魔だよ

いやああ

離して!

ダメエ!

先生に見せてよ
美月ちゃんのおっぱい

まったく...
頭もよくて胸も大きい
けしからん子だな

おっ…

あれ？

いいのかわ
教師がこんなことして

おれがチクればてめえの
人生なんて簡単に
終わらせられるぞ

いいか

一度しか言わねえ
からよく聞け

皆瀬…くん？

さっさとこの町から
出ていくんだ

わかったら
さっさと消えろ

二度とその汚い顔を
美月に見せんじやねえぞ

いいな

うわあああ！

あ…あの

ありがとう
ございます

えーと

その

みなせ
皆瀬くん…
なの？

ああ

だいじょうぶ
大丈夫かい？

あっ…はい

どうしてここが
わかったか？

うん…

かんたん
簡単だよ

たす
助けてって
きみ
君が言ったから

ぶじ
無事でよかった
ホントに

えっ…あ…あの



目を閉じて

もう
怖くない



皆瀬くん…
わたし怖かった



おれがいる

ちゅぽ

ちゅぽ



河西さんが
おれを求めている

愛情ねえ…



色欲を超える
愛情なんてありえない

こんな近くに
河西さんがいる



身体中が熱くて
止まらないの

その…
皆瀬くんとなら
わたし…



皆瀬くん…
わたし変なの







やさしくする

ついに河西さんと
やれるんだ!

いいよ...

きて



もう大丈夫だな
だいじょうぶ

う...うん



なあ!?



じゃあ挿れるぞ

こんなに早く
夢が叶って
しまうなんて
ゆめ かな

うん...



え...?!

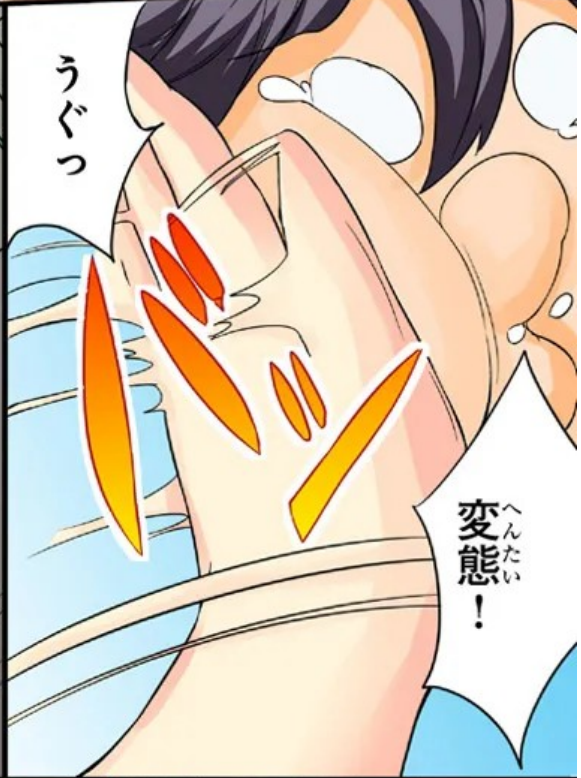
お前は
不合格だ
まへ ふごうかく

じゃあな



皆瀬色
みなせしき

もう充分だ
じゅうぶん





ん？



愛ねえ…

わたしたち悪魔には
まったく理解できないよ…



まあ
当然の結果か

人間も生き物である以上
欲求にはかてないってことだ

やっぱり愛情
なんてもんは
幻想にすぎない



あれは？

し…し…



嘘よ…

こんなの
全部嘘…



わたしの
色くんが…

わたし以外の
女と…



色くんが…

し…し…

ん？

ぱら

おいおい
盗撮かよ…

へえ

なんだこれ？

しかしこれは

おもひろ
思わぬ拾い物を
したかもな

気が
変わった

みなせしき
皆瀬色

もう一回だけ
チャンスやる

おもしろ
面白いデータを
期待してるぞ

かさいみつ
河西美月と付き合う
最後のチャンス

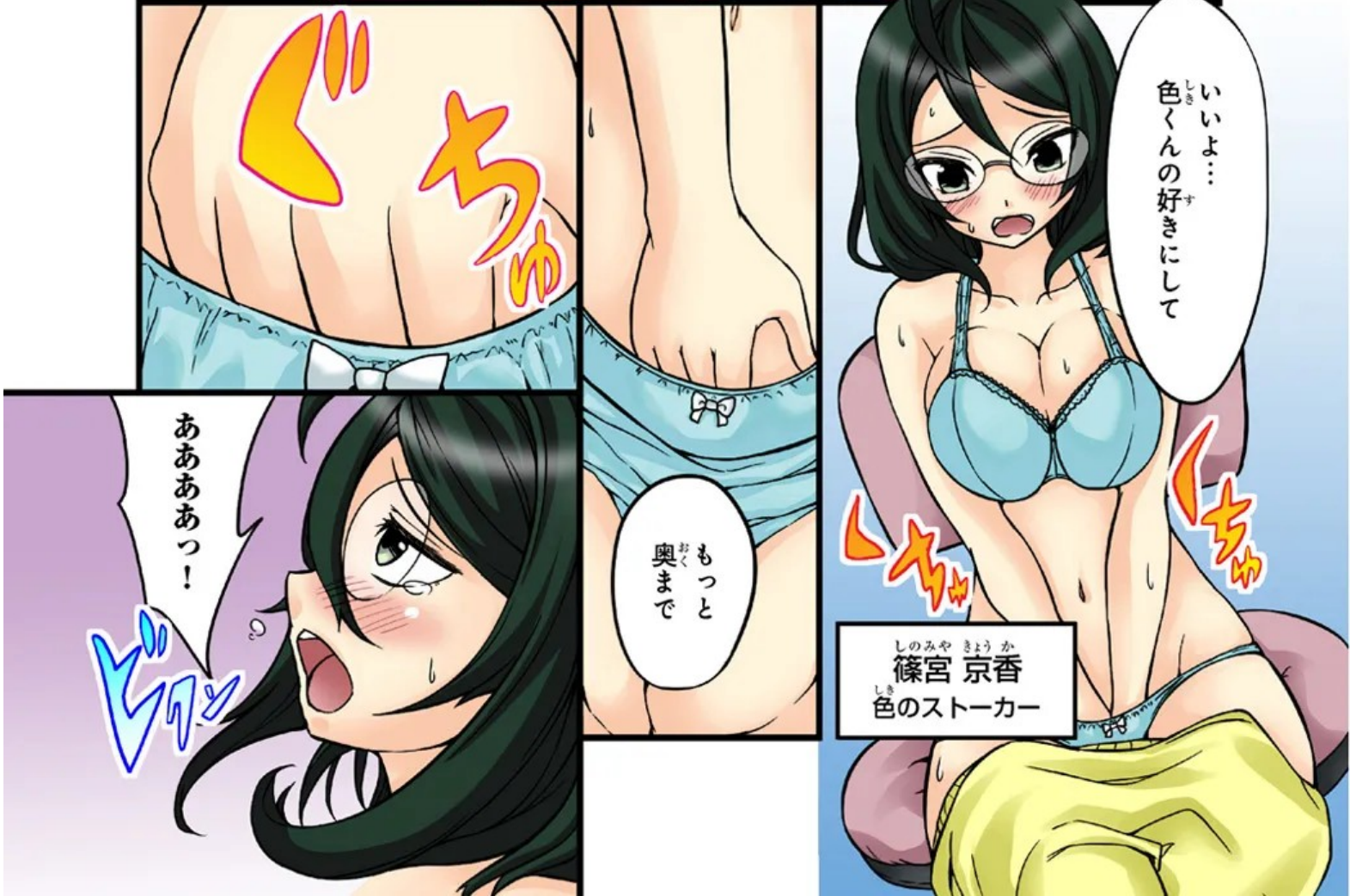
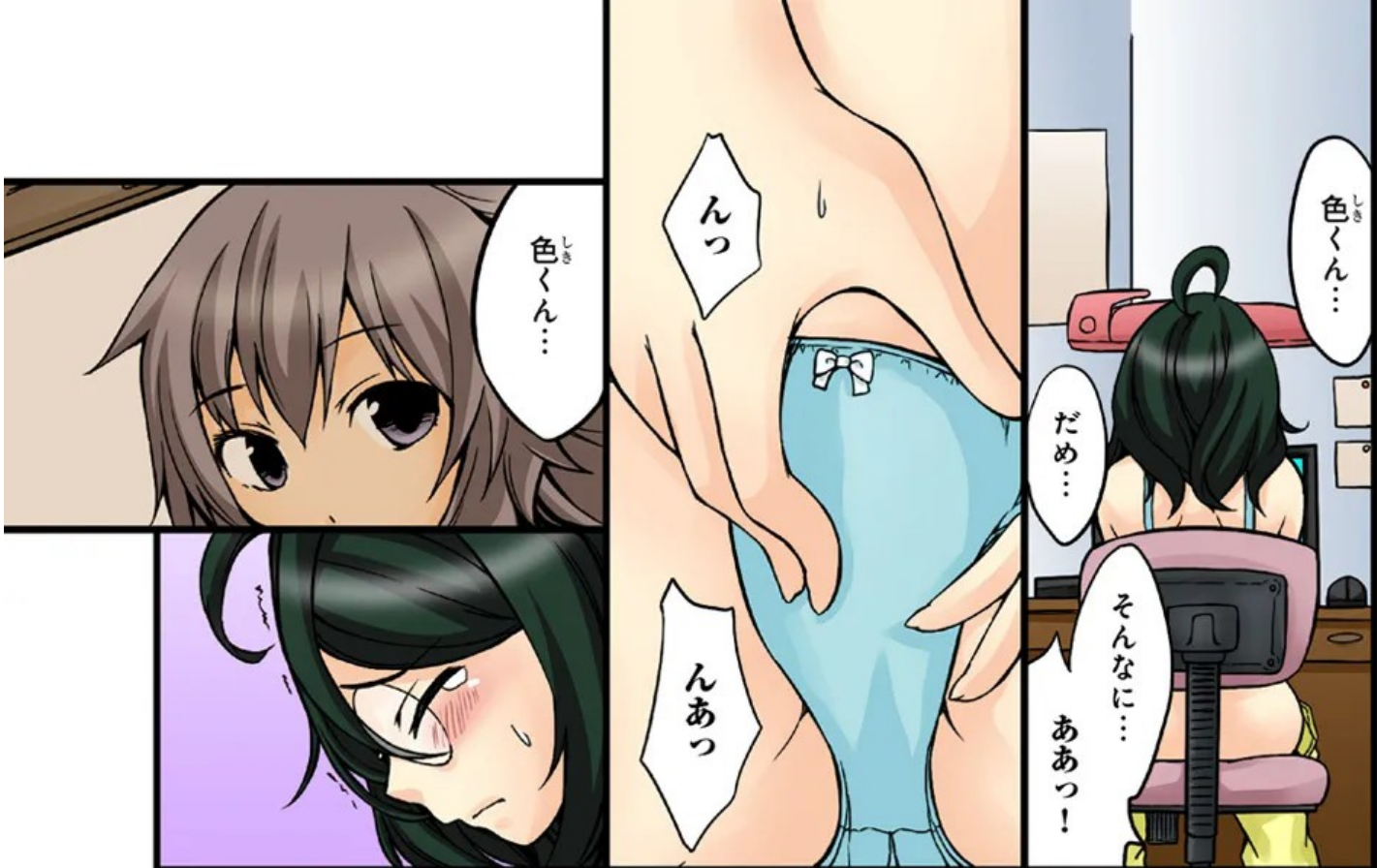
さて…
どう転ぶかな

みなせ
皆瀬くんの
バカ！

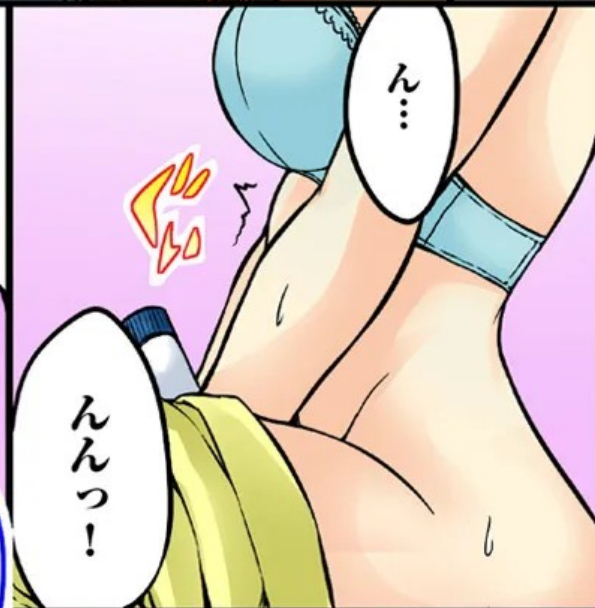
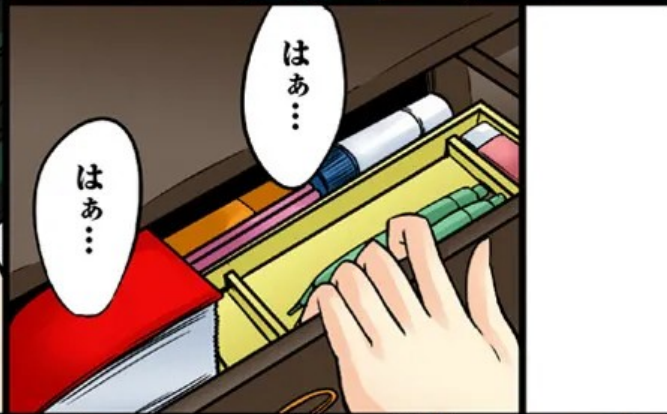
色欲 × 淫魔契約

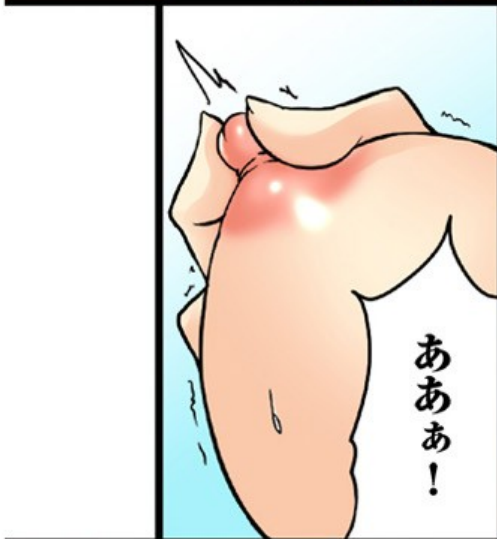
性なる魔力でヤリホーダイ!?

第2話

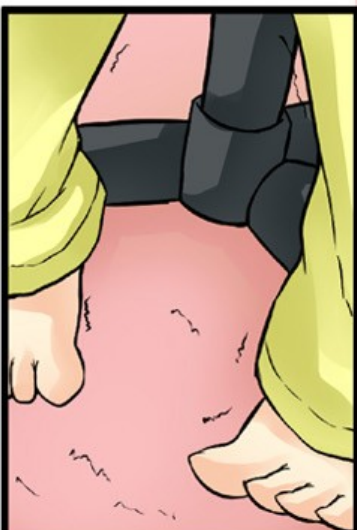






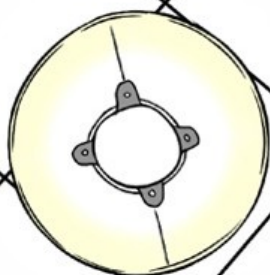


イクッ！

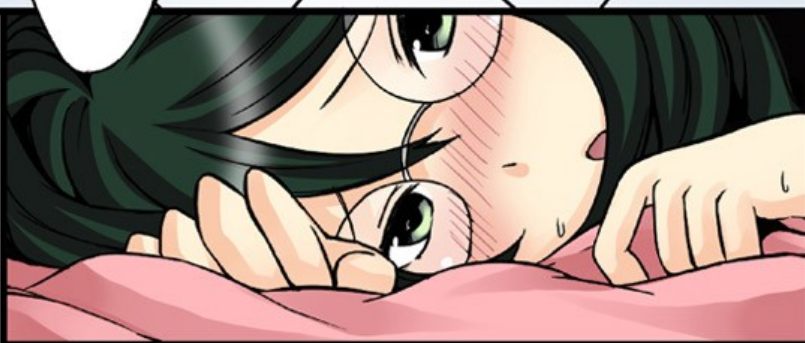


色くん...

わたしったらまた
ひとりでこんなこと...



色くん...



はあ...

はあ...



どうして…



こんなに
あい
愛してるのに

わたしが
いるのに…



邪魔を
しない
で



河西美月
かさいみつき



いい想いだ

それも歴とした
愛の形

河西美月に
勝ちたいか？

だれ？

私か…

なーに

嫉妬心

私なら
その想い

通りすがりの
悪魔さ

みなせしき
皆瀬色が
欲しいんだろ？

叶えてやれるぞ

ゴッ



こんなに学校に行くのが
嫌だったことはない…

なにあれ？
死人オーラ
出してるんだけど

みなせ
皆瀬じゃね？

やばくね？

うう
うわ
泣きだした

昨日

きやあああ

変態！

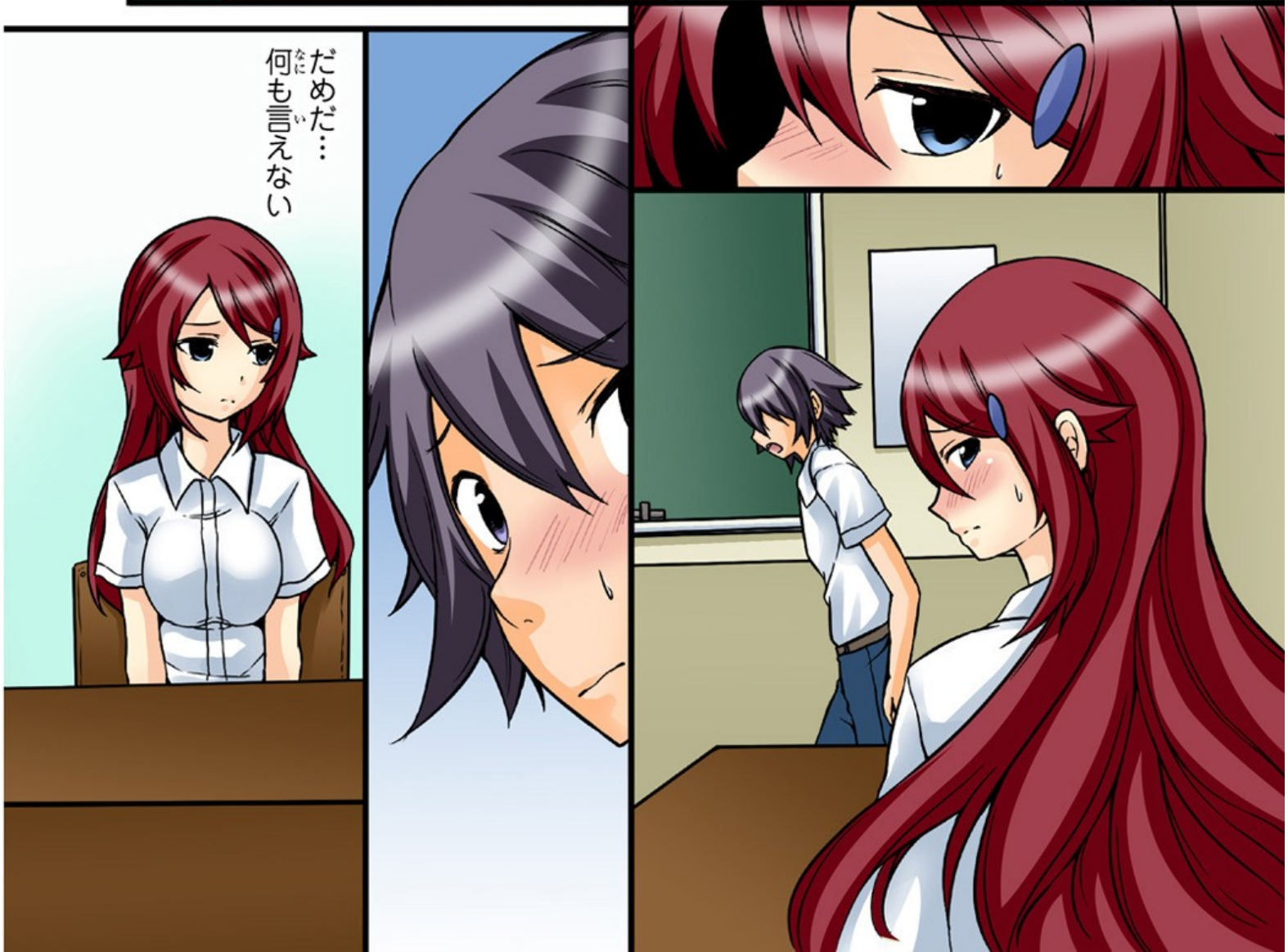
うぐっ！

あの後あいつも
姿を見せないし

河西さんに
見せる顔もない

はあ…

帰りたい…



ひるほうか
昼放課

おばちゃん
やきそばふたつ

180円だよ
いつもありがとね

河西さん…

みなせしき
皆瀬色

お前は
不合格だ

くそっ

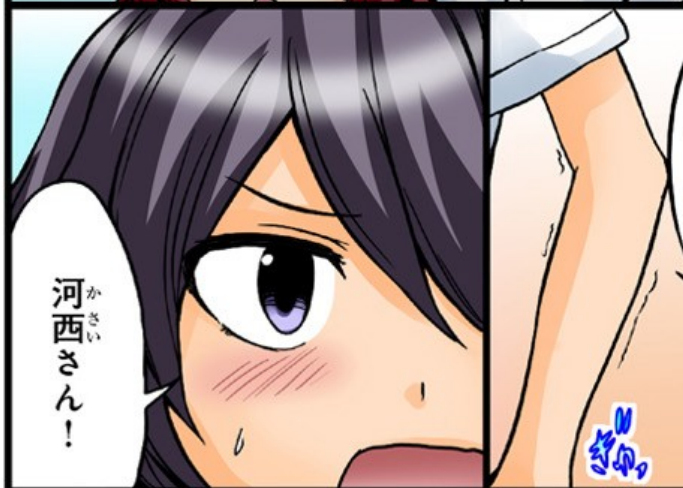
河西さんと付き合う
なんて無理だったんだ

あんなのに頼った
僕が悪いんじゃないか

ひとりじゃ何も
できないくせに



かさい
河西さん…





すっ

色くん…

待っててね

いまにあの女から
解放してあげるから

だって

あの女は
色くんには
似合わないもの

そうしたら
色くんは

ずっと私の
ものになるの

あんなこと
言っちゃったけど

何言ってるんだ

決めたじゃないか
変わろうって

うまく
言えるのか？

ああ

どうしよう

来た！

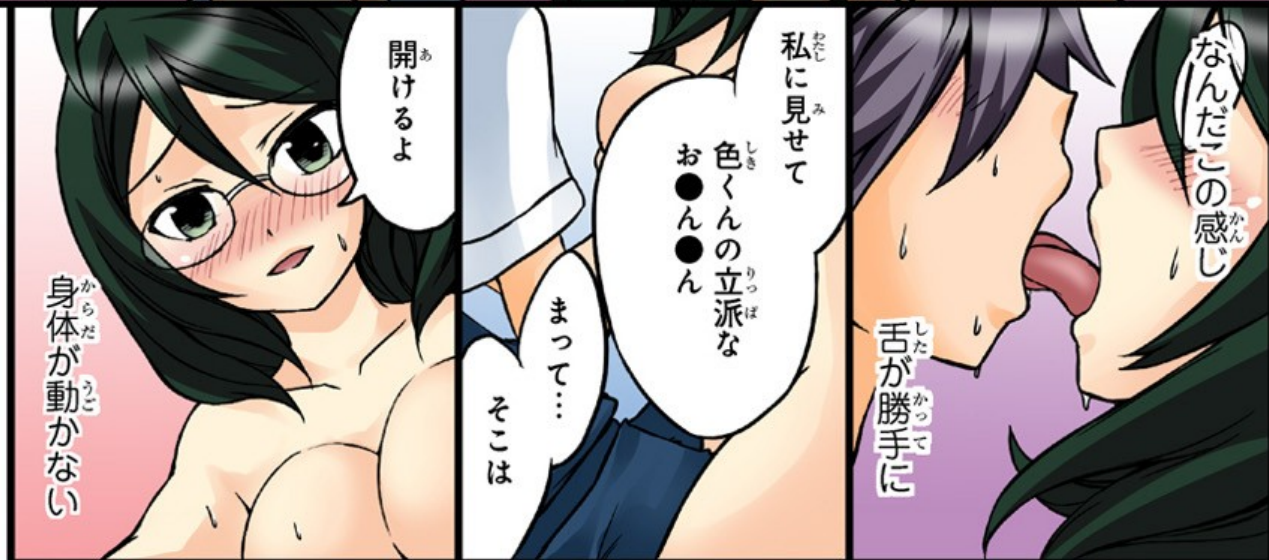
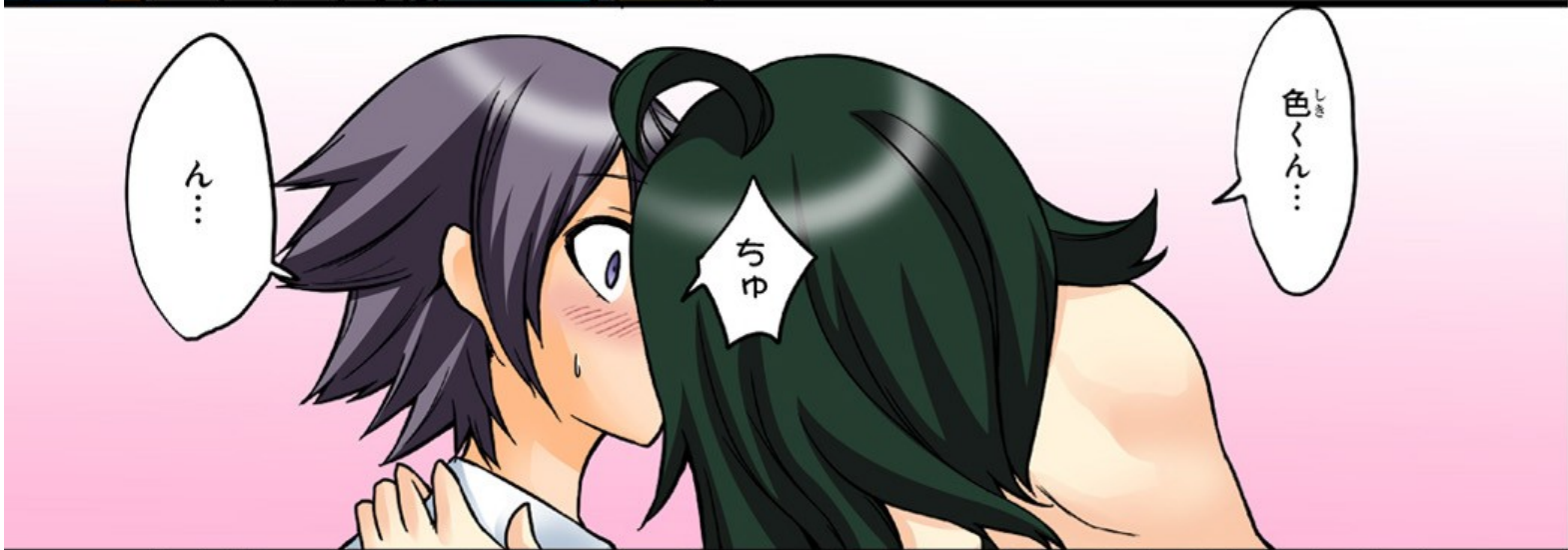
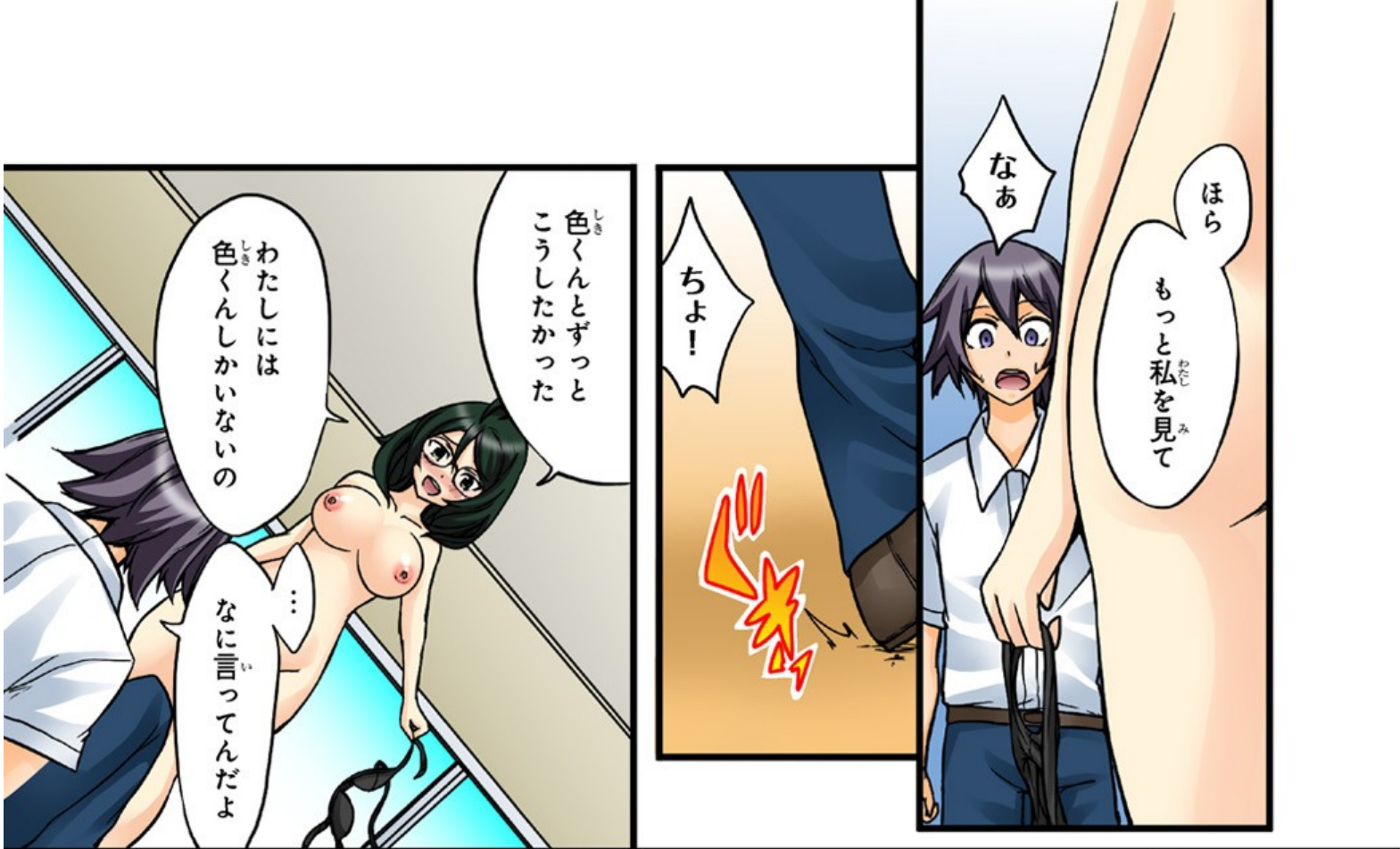
本当に来てくれた

河西さ…

お待ちせ

え？











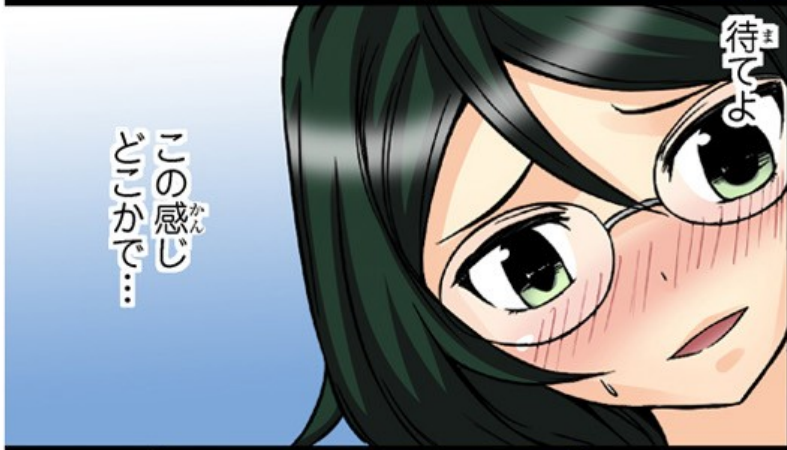
この子...

本気で僕のこと



やっとひとつに
なれたね色くん

私幸せだよ



待てよ

この感じ
どこかで...



悪魔か?



そしてこの金縛りが
偶然じゃないとしたら



まさか?



強い思い...

色くん

このテクニク

もっと私で
気持ち良くなって



よそ見はだめ

私を見て

んっ



色くんは私のもの
なんだから

これからずっと
私と一緒にだよ

他の女には
絶対に渡さない

イツて

やばい！イク！

私でもっと
感じて



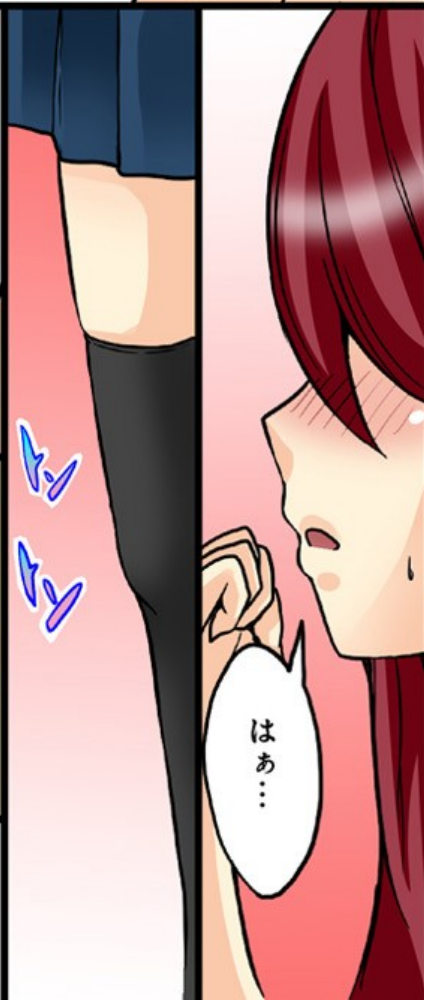
河西さんだめ！



皆瀬くん…



入るよ



はあ…



すごい…
二度目なのに
こんなに

イクツ!



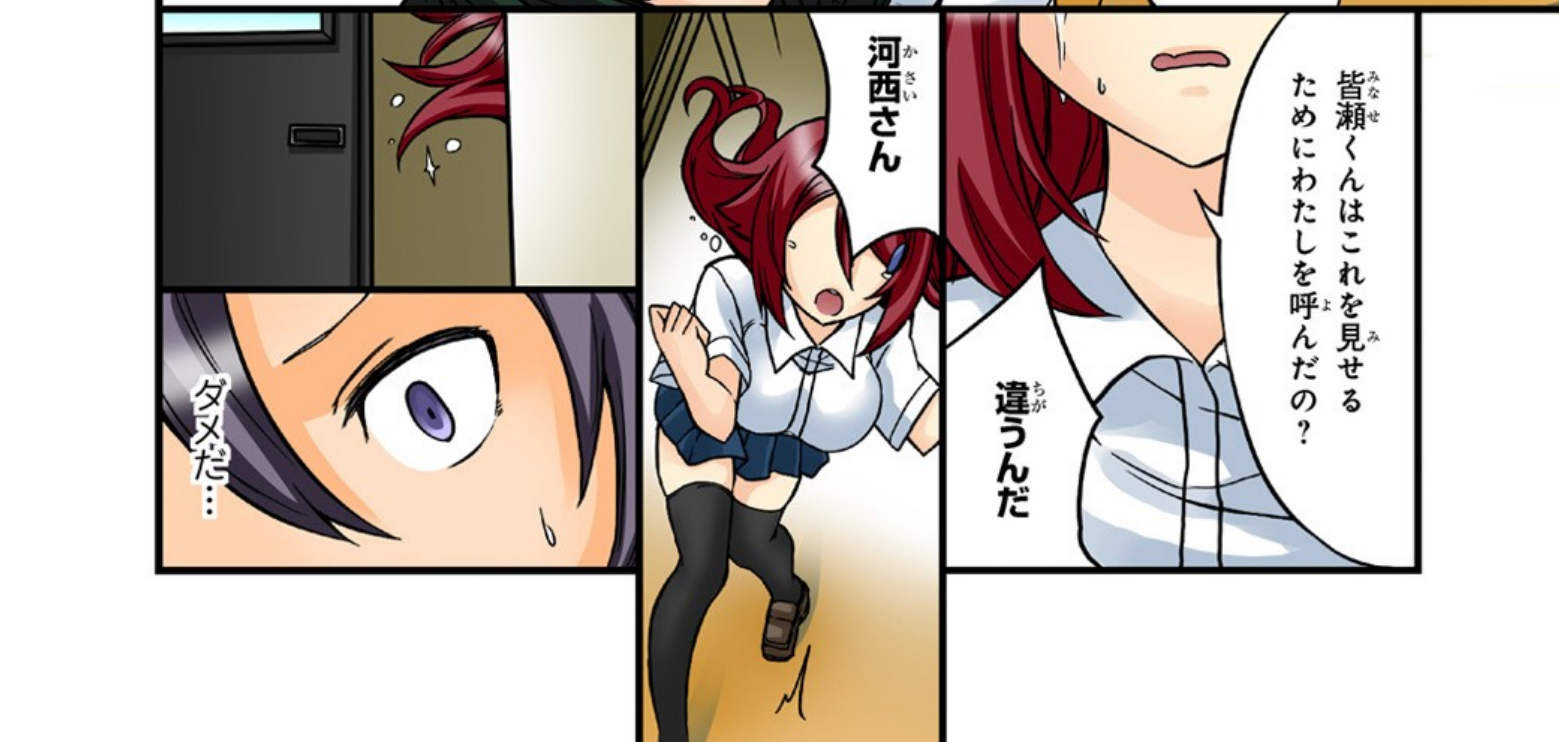
楽しいこと
してるんだけど

私と

色くんは今

邪魔をしないで
くれますか

河西さん



ダメだ…

河西さん

違うんだ

皆瀬くんはこれを見せる
ためにわたしを呼んだの?





色欲 × 淫魔契約

性なる魔力でヤリホーダイ!?

第3話



河西さんが
好きなんだ



はあ…

はあ…



私…

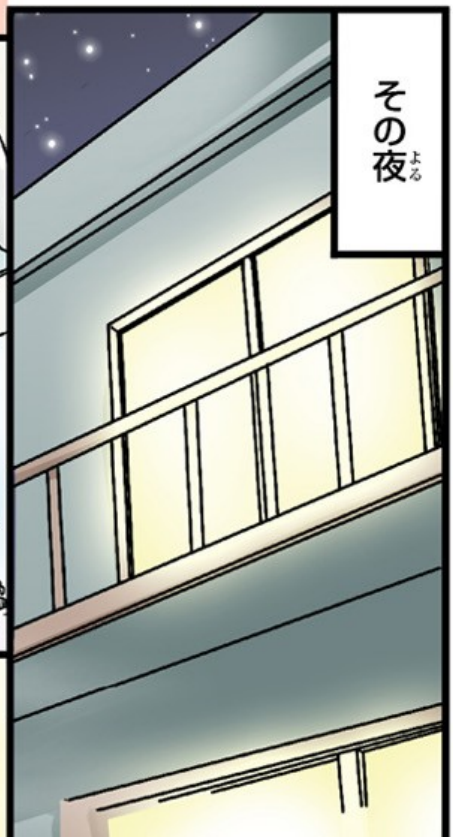
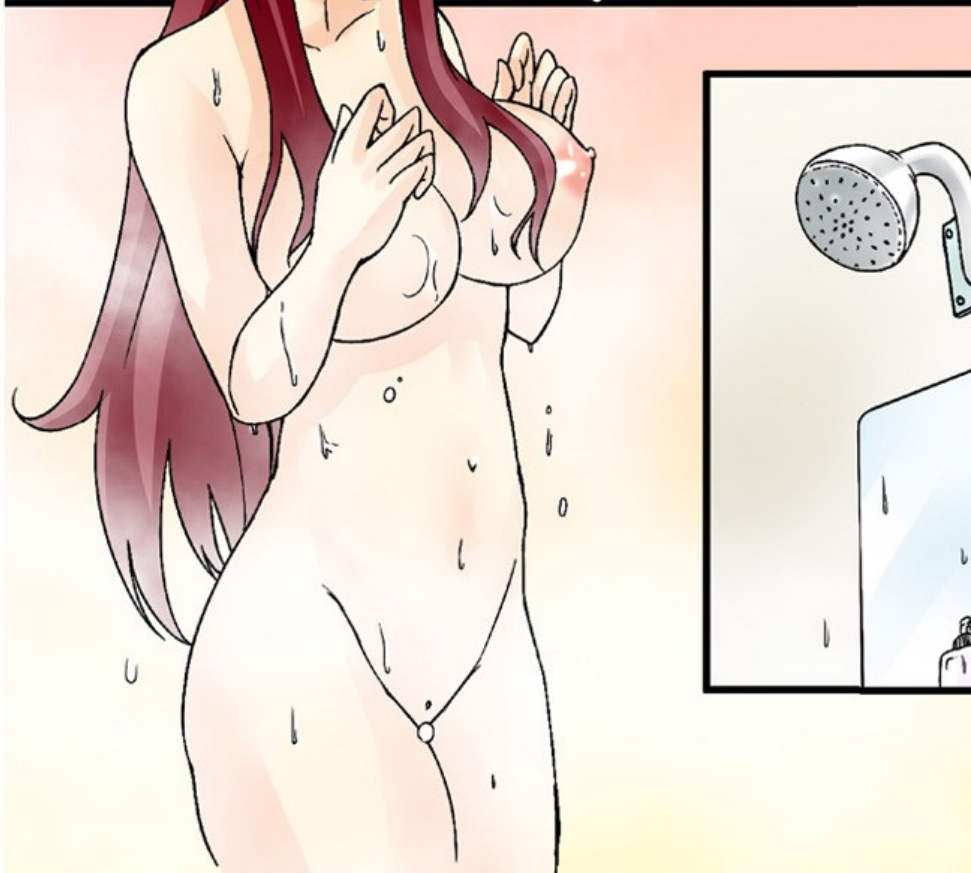


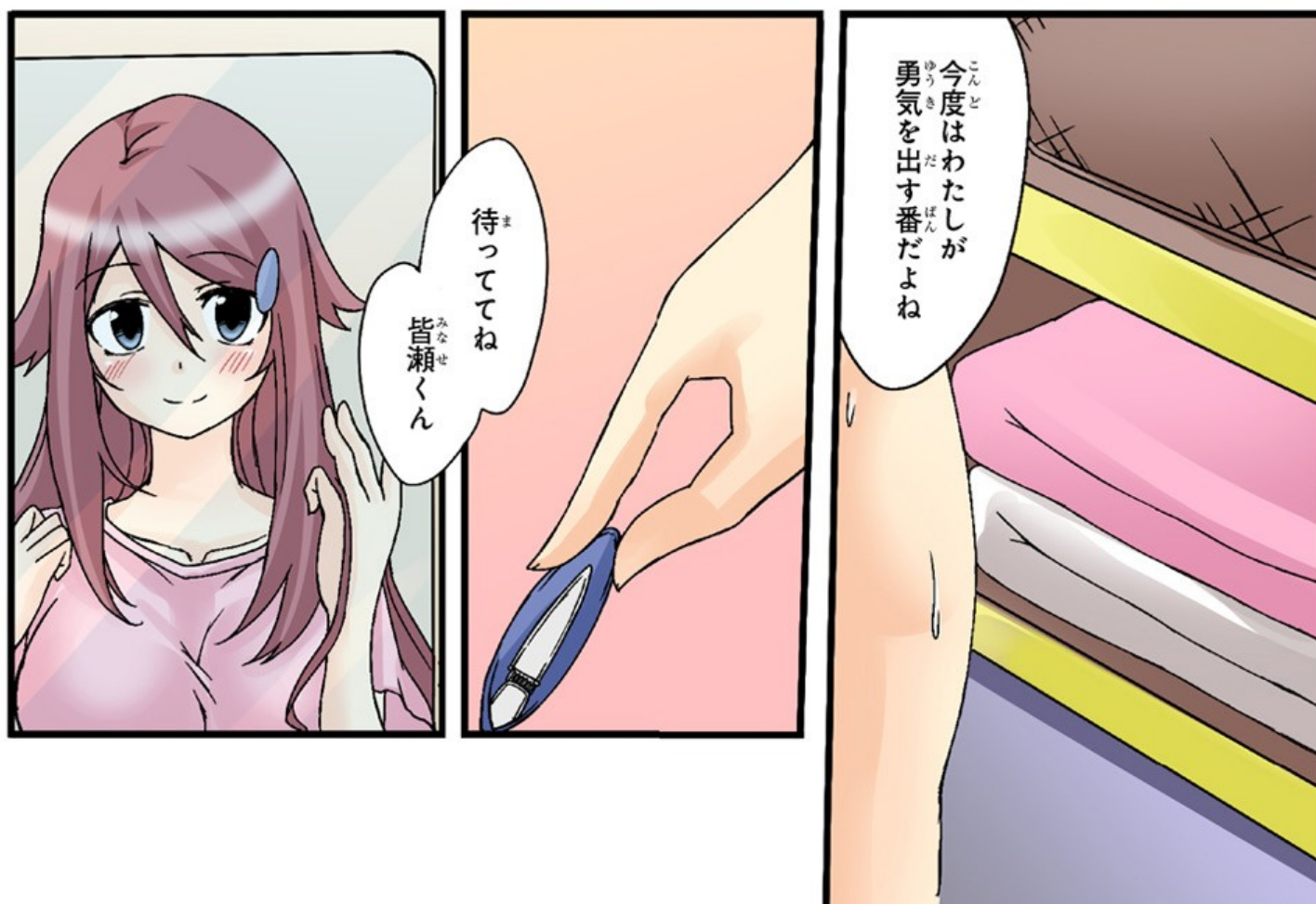
河西さん！



皆瀬くん…







次の日

はあ…

フッ
フッ

眠れなくて
早く来すぎてしまった…

でも…

本当に言っちゃったんだな

河西さんにあんなこと
言える日が来るなんて

あいつのおかげ
なのかな

答えがどうであつても
受け入れる

もう逃げない



おはよ

いつもならもう
来ていいくらいの
時間なのに

おかしいな

河西さん…

なによ
そんなに慌てて

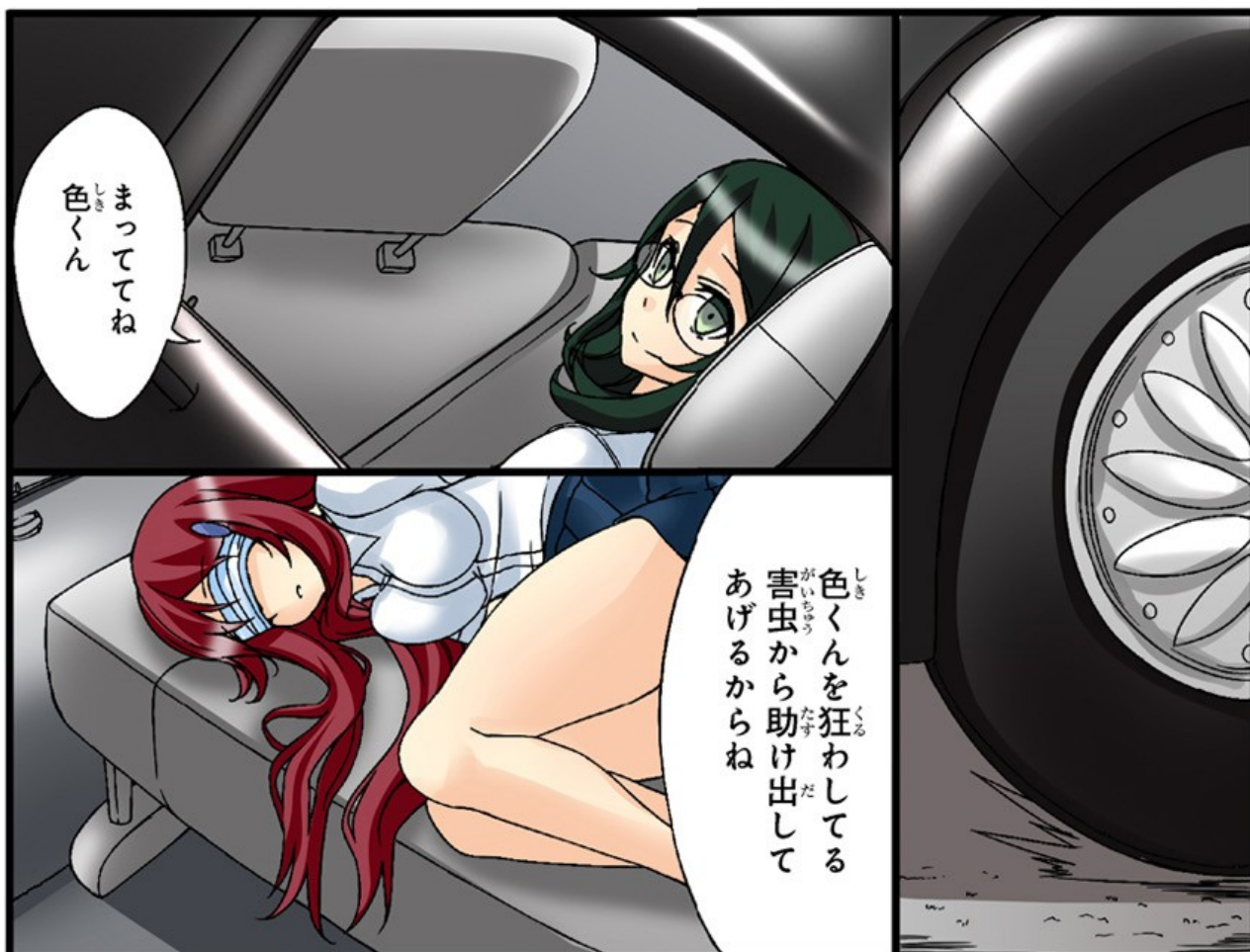
隕石でも
落ちるのか？

たいへん
大変だ！

河西さんが…

校門のところで黒いやつらに
拉致られたんだよ！

河西さん！





よかろう

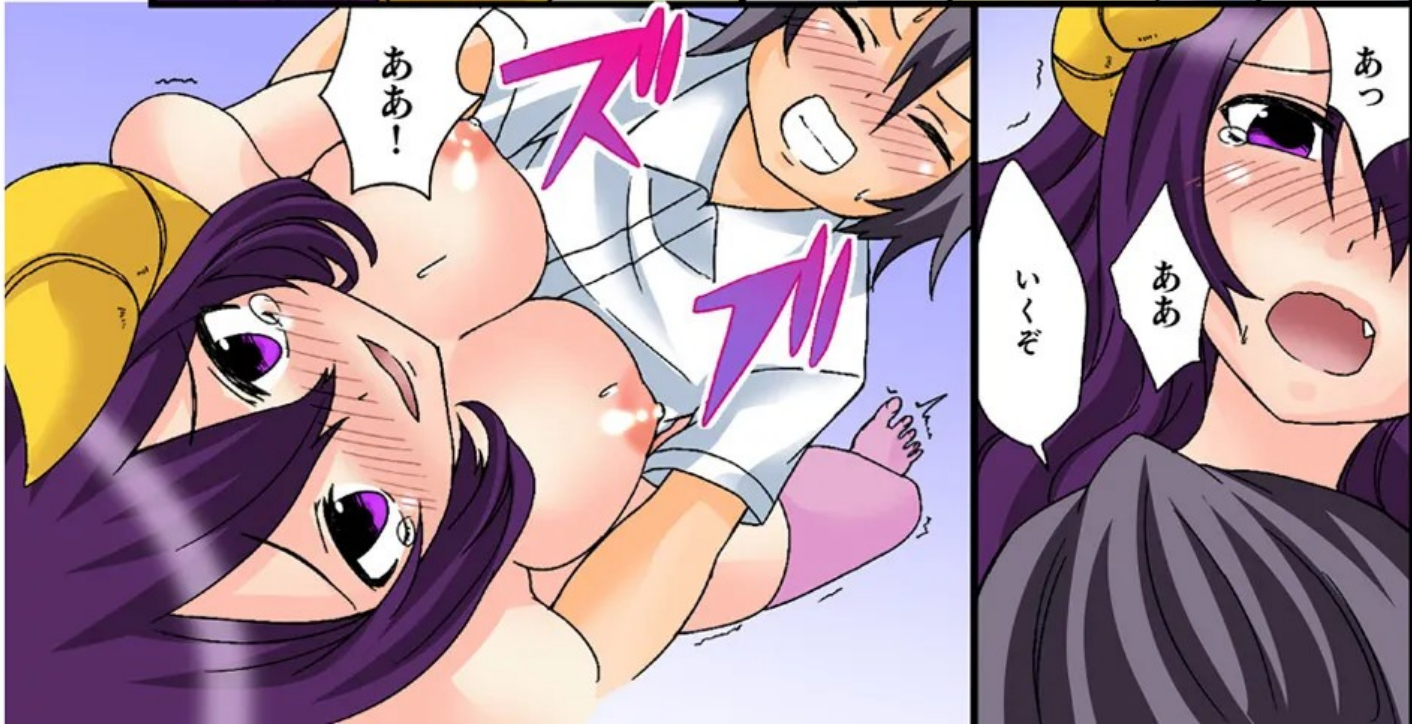
お前の強い想い

確かに
受け取ったぞ

さあ

契約を始めようか

アスモディウス





あつ
すごい…なんだこの感じは

あああ



前回の時とは勢いも
テクニクも全然違う…

き…気持ちいい…



ち●ぽ
すごい



いつの間にかこんなに



もっと激しく

もっと…

あああ



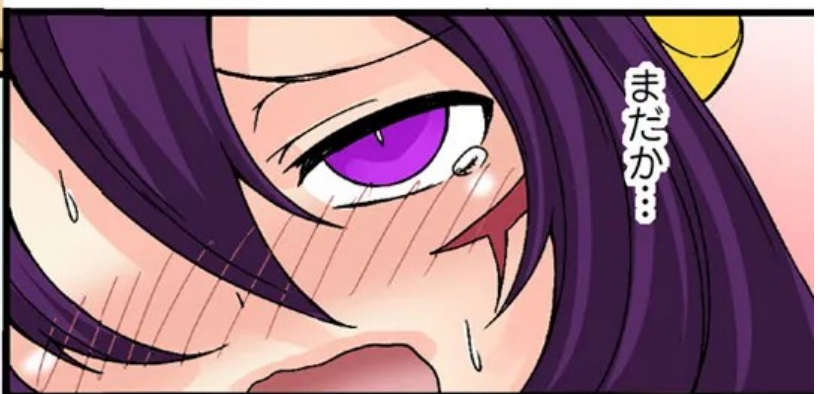
ちがう…

乳首い

そういえば
乳首好きだったっけか

あつ
らめつ

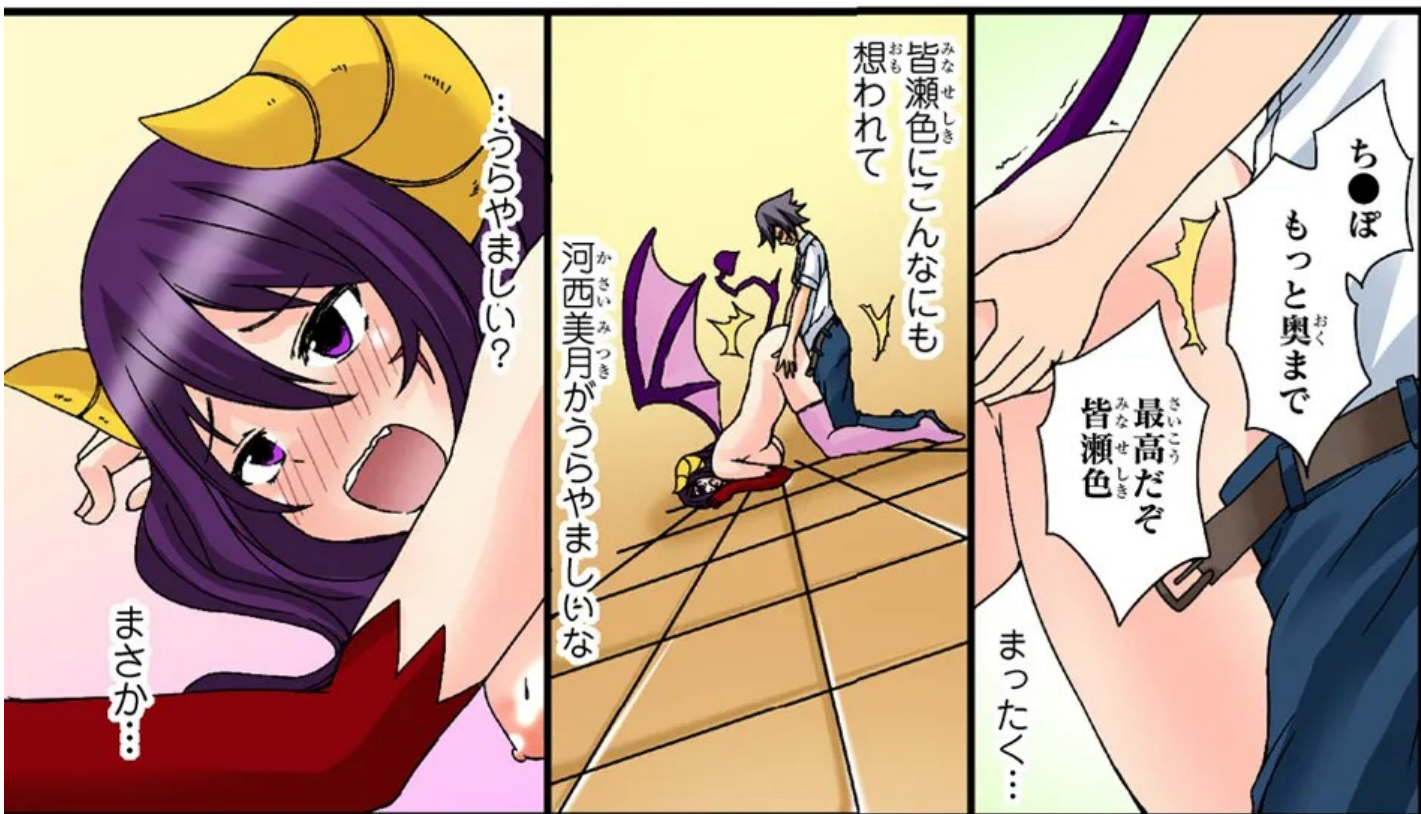
河西美月を助けた気持ちから
身体を動かしているのか



でも...
先にいくわけには...



かさい
河西さんを
たす
助けるんだ!







どうなってる？

こんな共鳴力
今までに感じた
ことがない



すごい

あの時よりも
鮮明にまっすぐ

イメージ
伝わってくる



アスモディウス

いくぞ



みなせしき
皆瀬色：

お前って
やつは：

はいこうじょう
廃工場

ん…

えっ

ちよつと

みなさん

みつきさま
美月様が
お目覚めですよ

なに
何これ？

ほんとう
本当にやって
いいのか？

うご
動けない…!!

かわいい

がまん
我慢できねえ

はあ…

うそ…

ふう…

なんなの…
この人たち

はあ…

すごいでしょ

ふう…

はあ…

あなたのために
集まってくれたのよ

これからあんたを

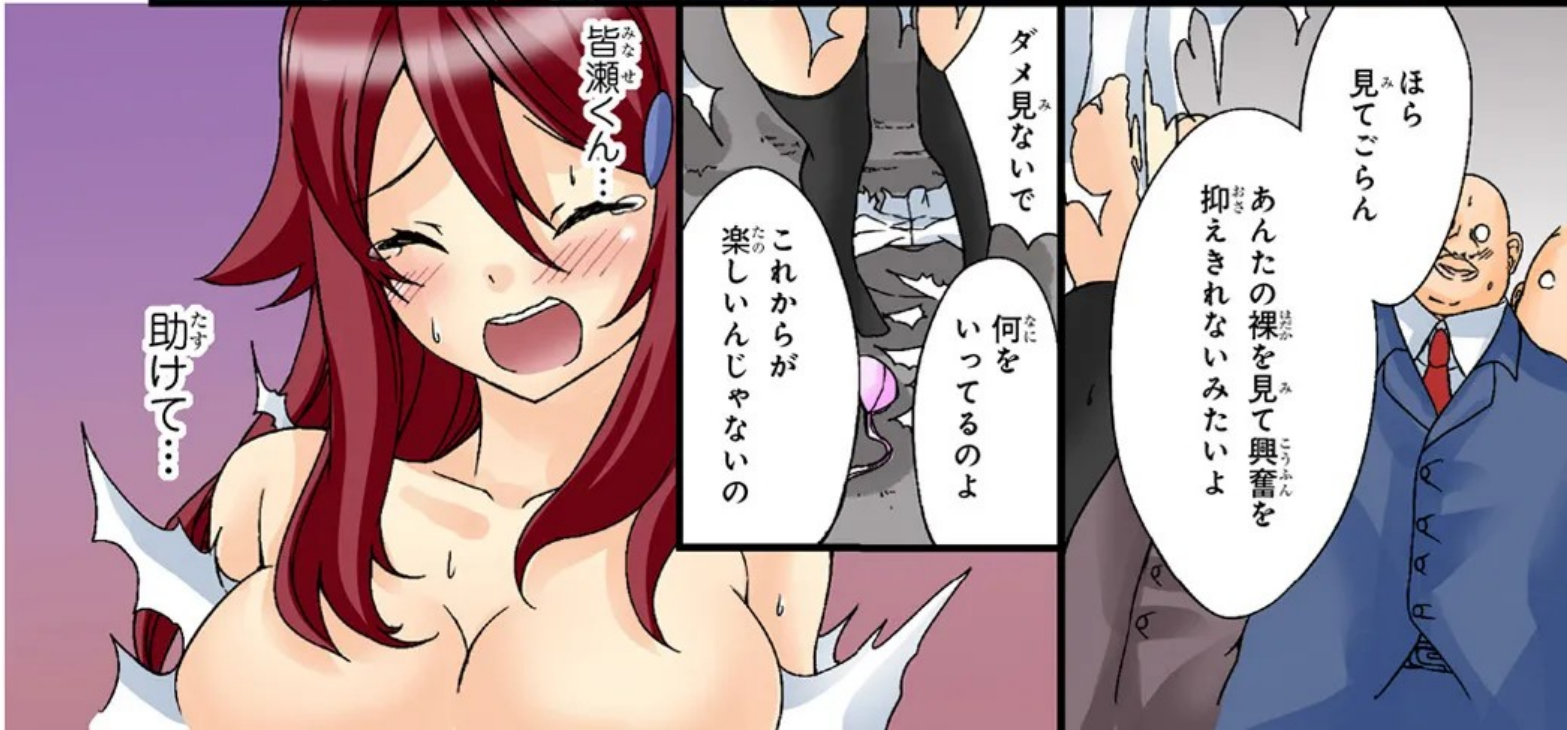
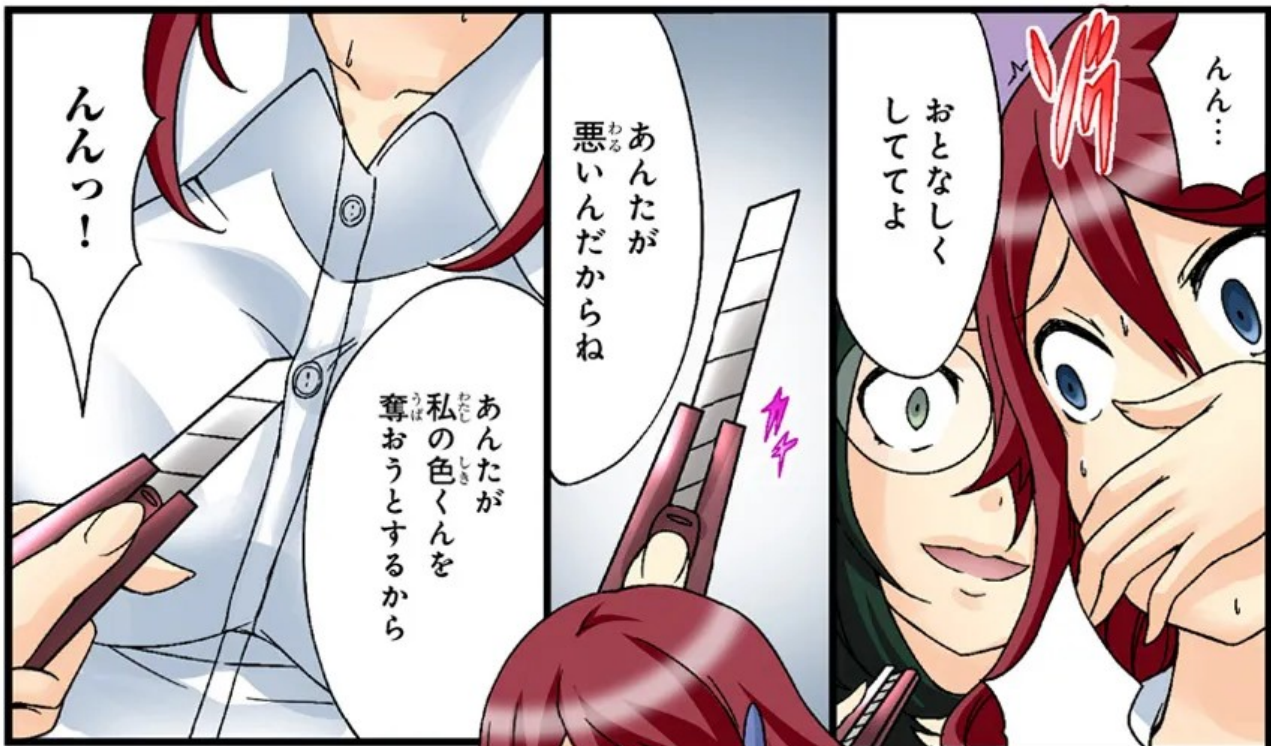
グチャグチャに
してくれるんだって

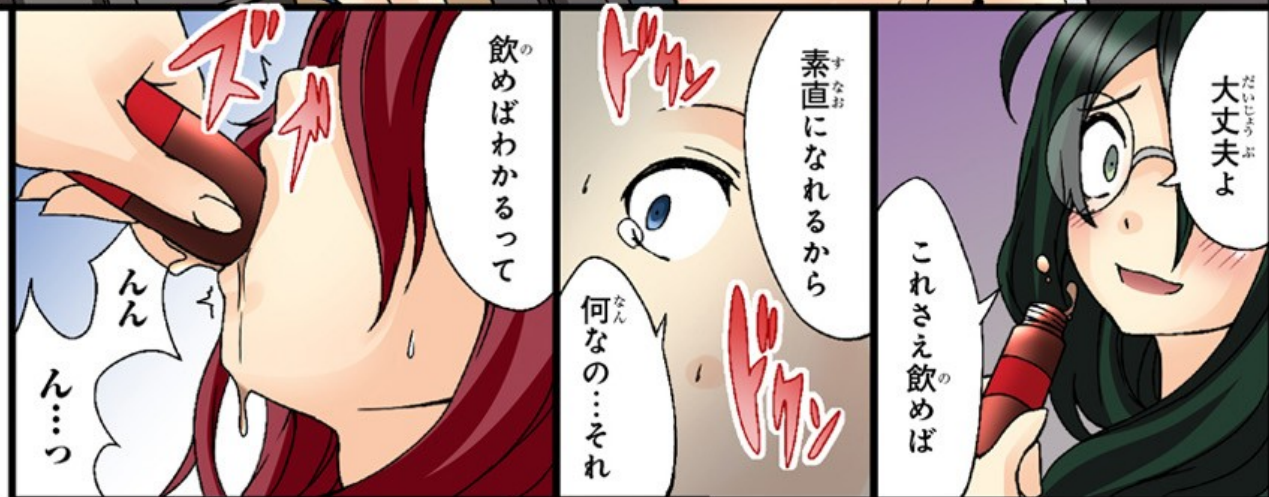
いやああああ！

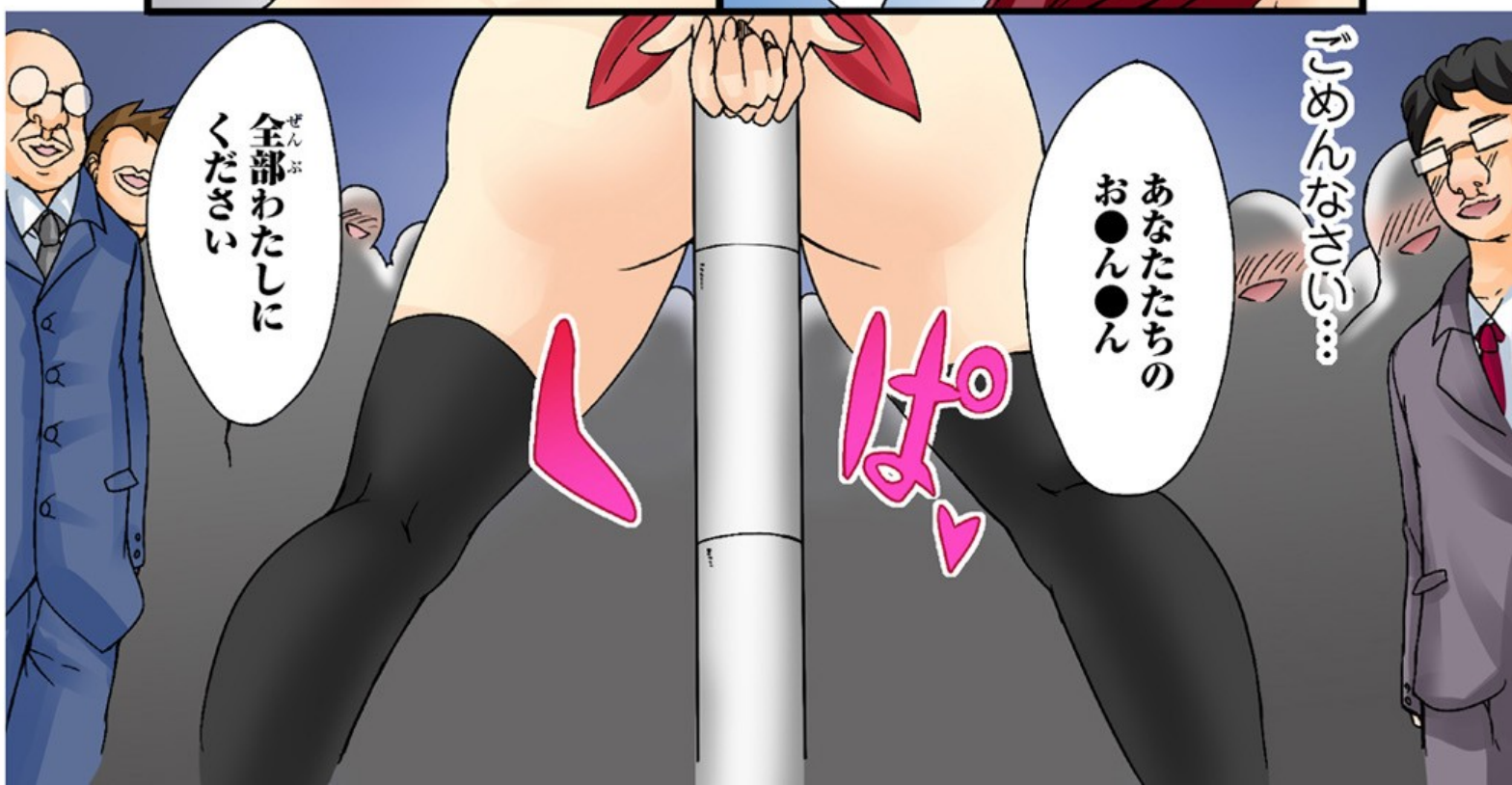
いや…

もう色くんのことなんて
これっぽっちも考えられなく
なるぐらいにね

あんなこと…
もう







もう我慢できねえ

ああ

おっぱいは
俺のもんだ

ちゅぷ

ああ

まだ挿れちゃだめよ

からだの隅々まで
しっかり撫でまわして
あげなさい

あらやだ

んっ

んん

これはもう
どうなっちゃうか
わからなそうね

うそ…

次は
僕の番だよ

久しぶりだね

河西くん

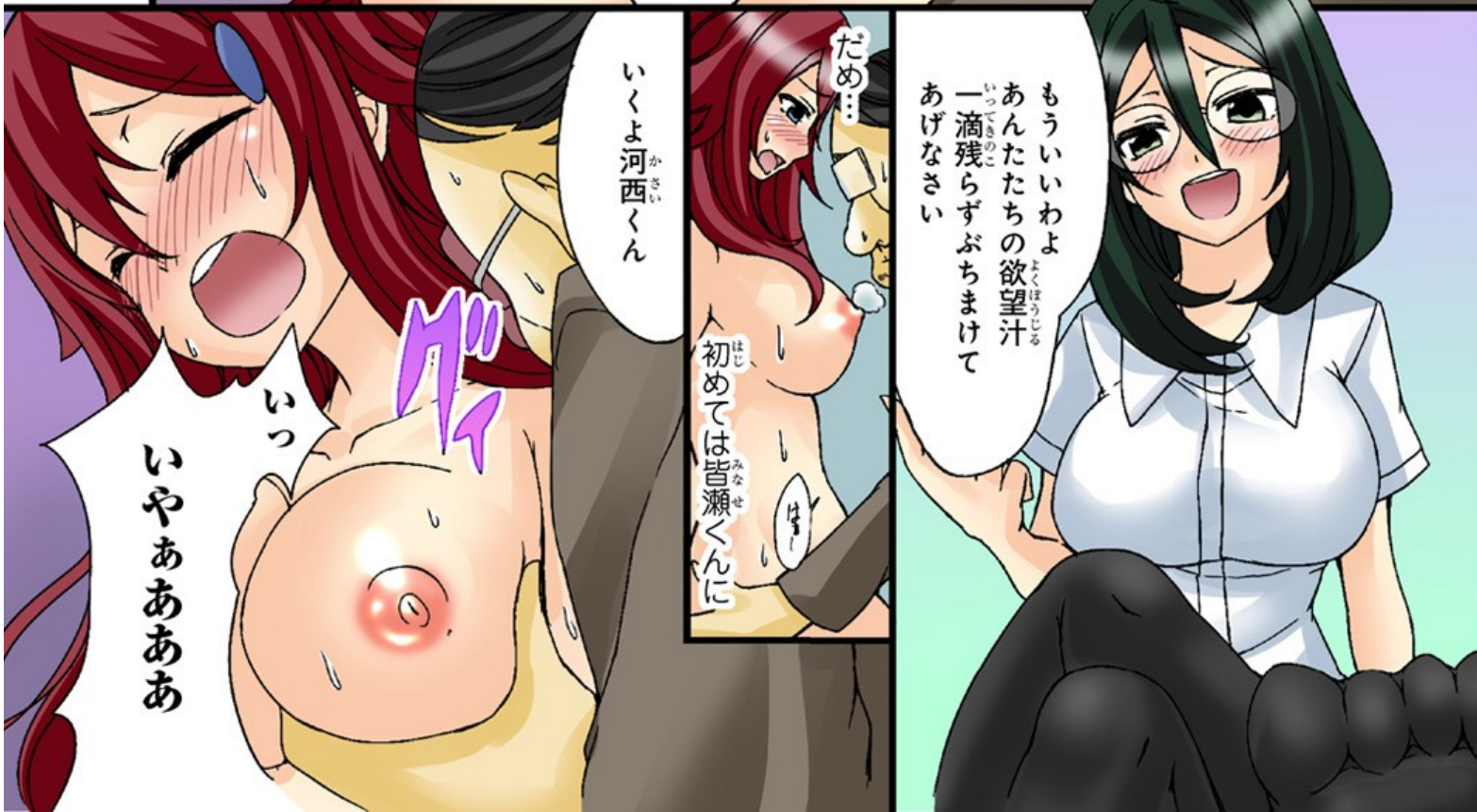
先生ずっと君に
会いたかったんだよ

やごせんせい
矢後先生？

さあ…

あの日の続きをしよう



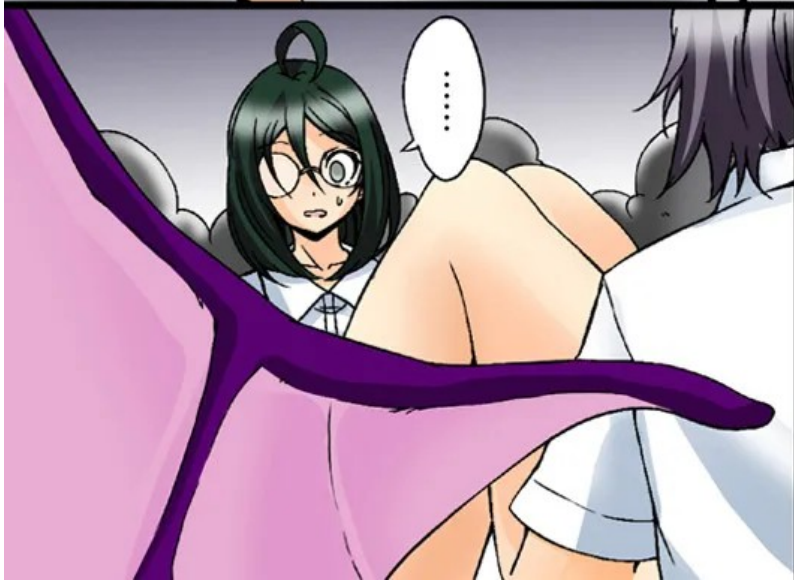
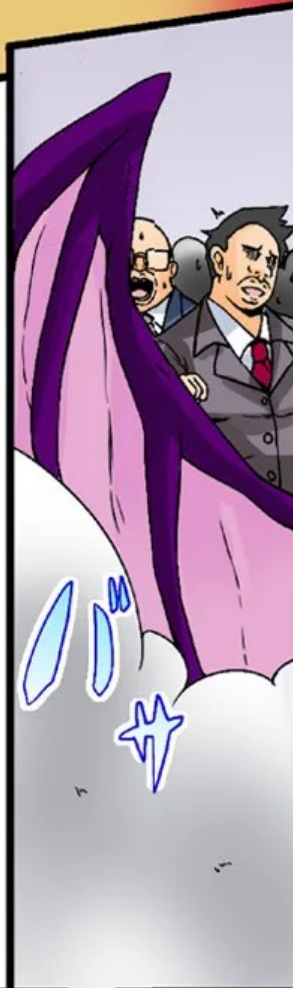
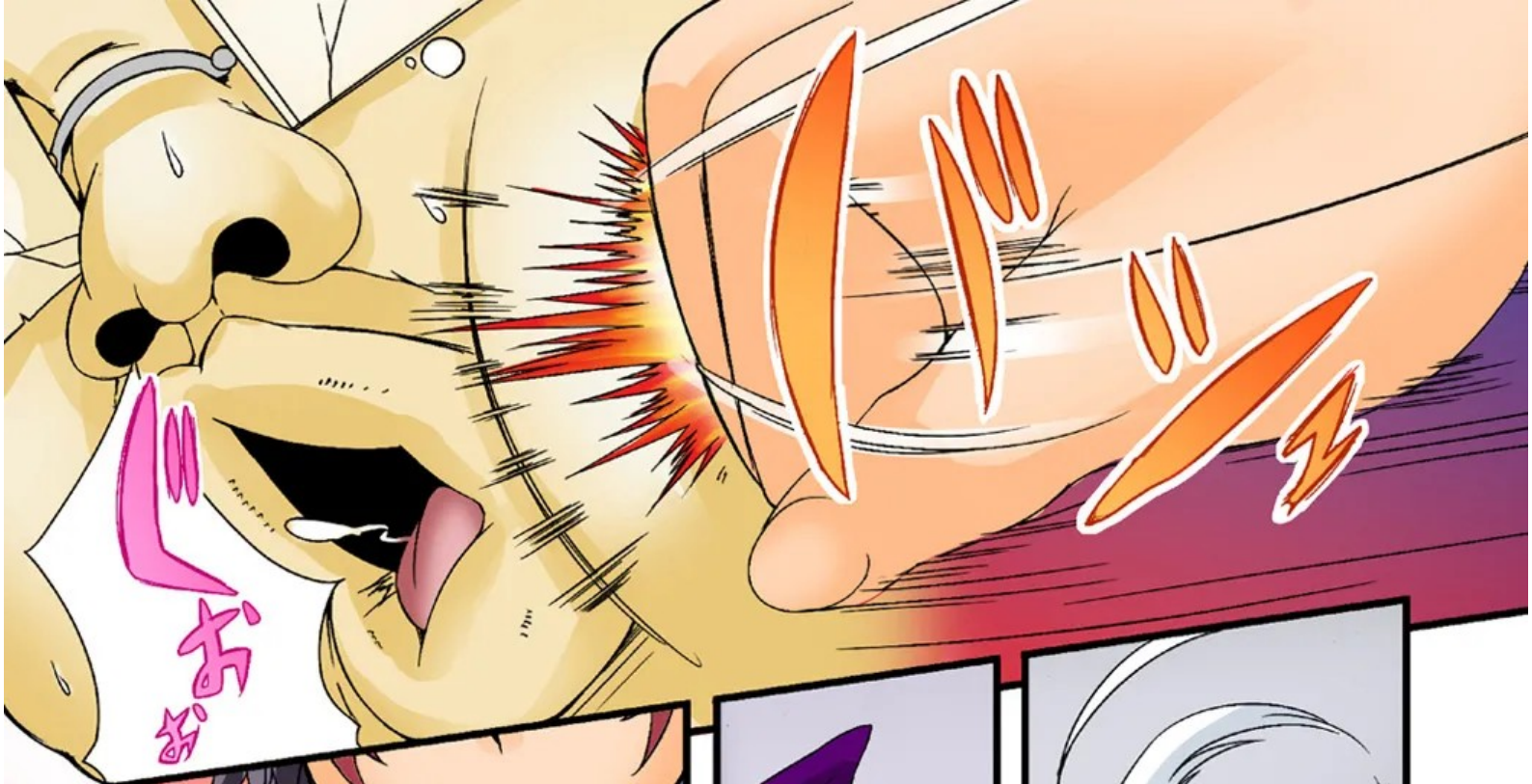


色欲 × 淫魔契約

性なる魔力でヤリホーダイ!?

第4話





だいじょうぶ
大丈夫？

美月
みつき

みなせ
皆瀬くん

そんな…

どうして

だいじょうぶ
大丈夫だよ

うん





おれが好きなのは…



篠崎さん…



どうして…

私は色くんのために…



やめて…

美月だけだ…



何があっても
この子を守る



いや!!

もう聞きたくない!



だからおれは…

やめて



ちが
違う…

わたし
しき
私の色くんは
そんなこと言わない

？

これは…

そうか…

まえ
わたし
しき
お前も私と色くんの
なか
じやま
仲を邪魔する害虫か

がいちゅう
害虫は…
どうすれば
いいんだっけ？

あ…

そうだった

け
消せばいいんだ

まえたち
お前達！

いま
しよぶん
今すぐそいつを
処分しろ！

4



大丈夫
だいじょうぶ



美月はここにいて
みつき

皆瀬くん
みなせ



必ず助ける
かならず たす



力を借りるぞ
ちから
アスモディウス



自分の欲望のために
他人をどうとも
おもう
思わない…
じぶん
よくぼう
たにん

お前らはもう
人間じゃない
まえ
にんげん

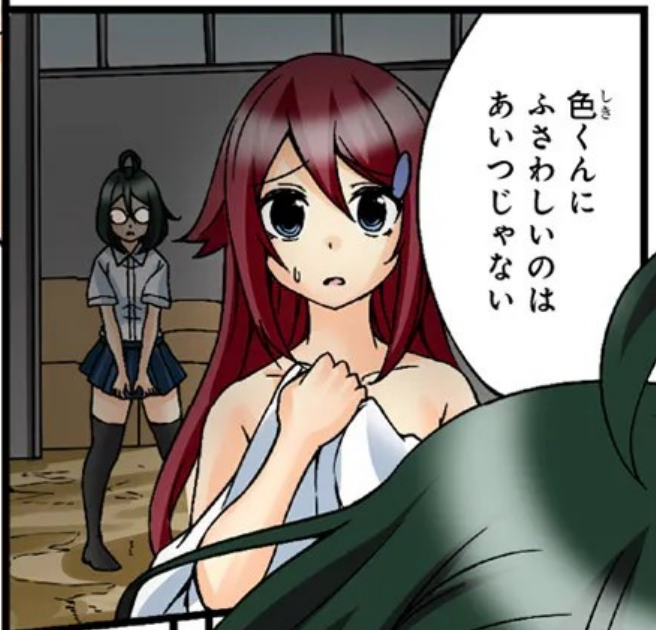


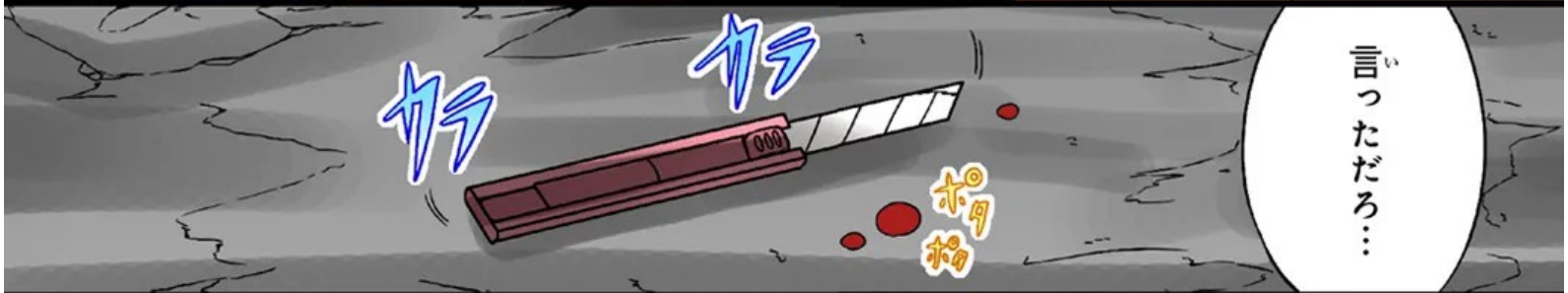
なんて愚かで
醜い生き物なんだ
おろ
みにく
いもの

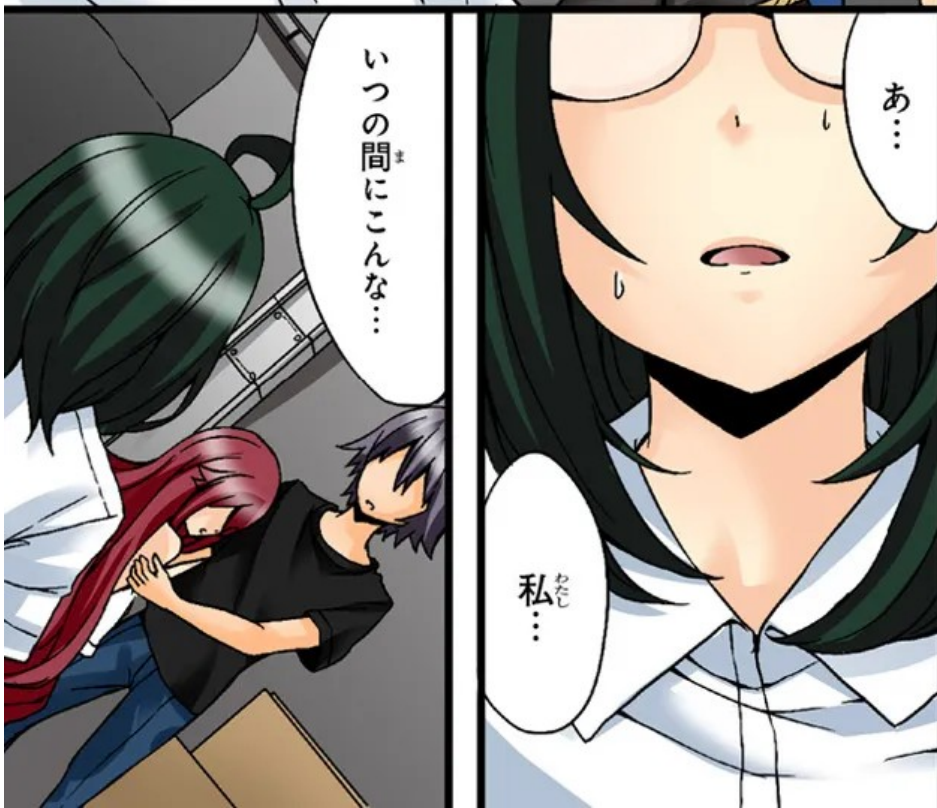
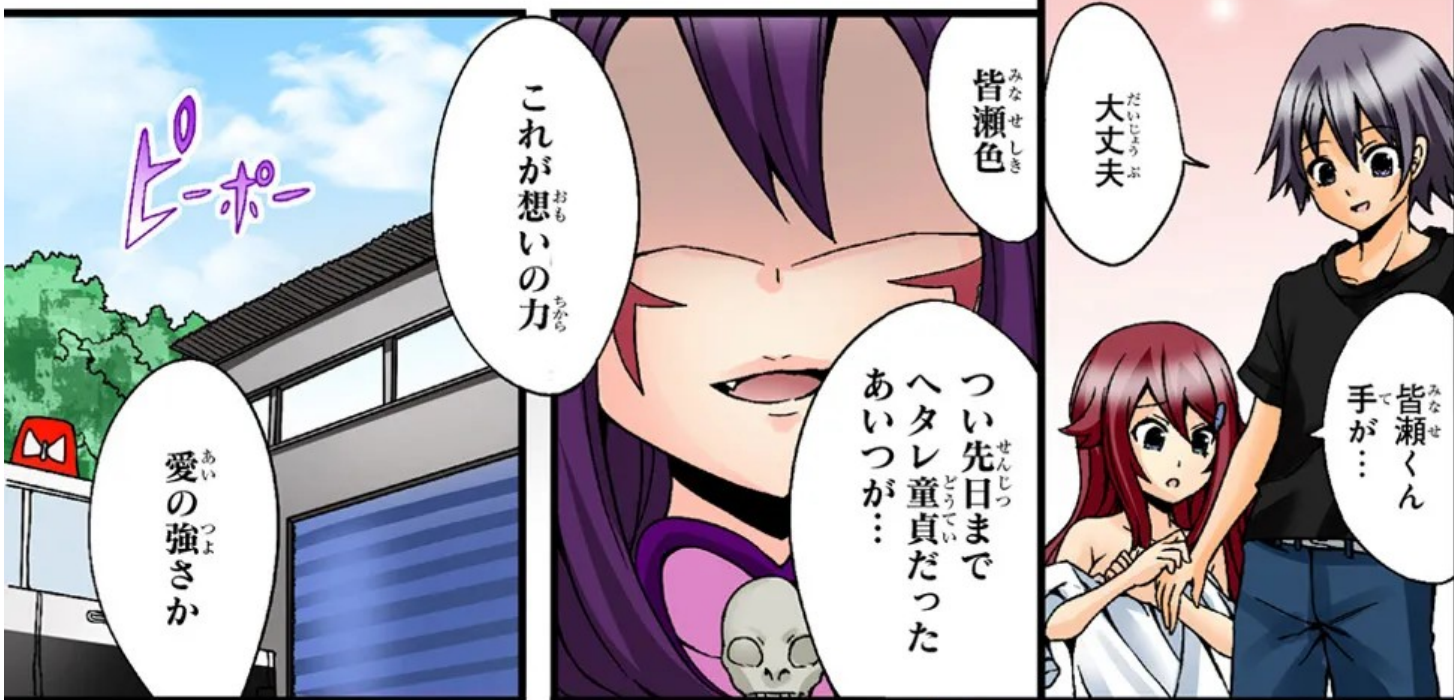


いけ…皆瀬色
みなせしき











色くん…



篠崎さん



あれから君の
ことを調べたんだ

僕が忘れていた
だけなのかもって
思ったから

そしたら小学校の
卒業アルバムで
君を見つけたよ



でもね…

僕たちは一度も
同じクラスに
なっていないだ



つい
こないだまでは



それに僕は
臆病者だから

女の子に声を
かけることなんて
出来なかったし

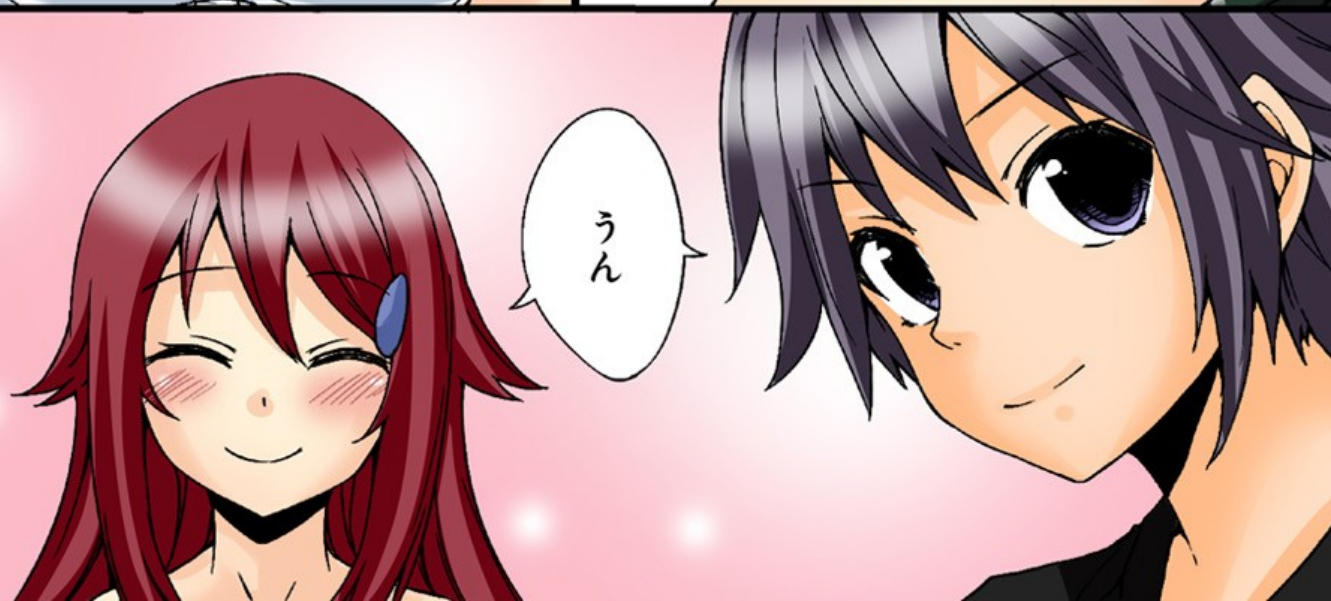
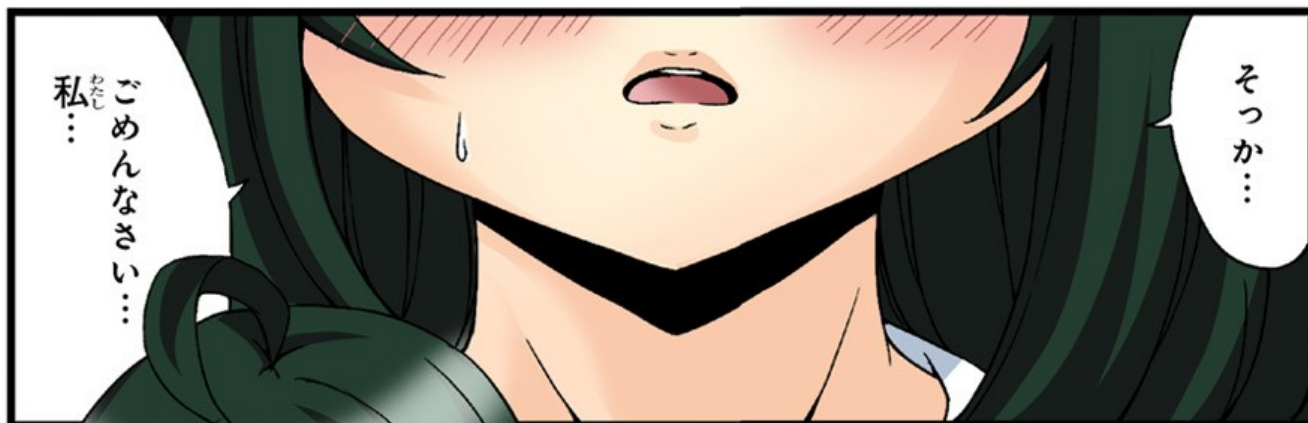


話したことなんて
一度もないはずなんだよ

そんな…



ふん



みつき
いえ
美月の家

ごめんね…
おぶってもらっちゃって

えーっと

おも
重くなかった？

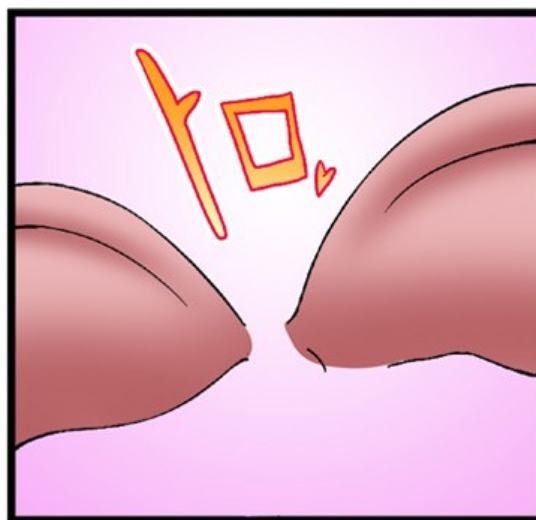
あっ！

ぜんぜんぜんぜん
いや全然全然

き
た
これでも
鍛えてるから

バ
+





ぼくも
だいすきだ

ちゅふ

ちゅふ



みなせ
皆瀬くん...

あのね...



きょう
今日はいいよ

Hなことしても

もじ

もじ



河西^{かさい}さん

やっ
そんな急に!

すごい!

あー!

ちゅぷ

あうっ!

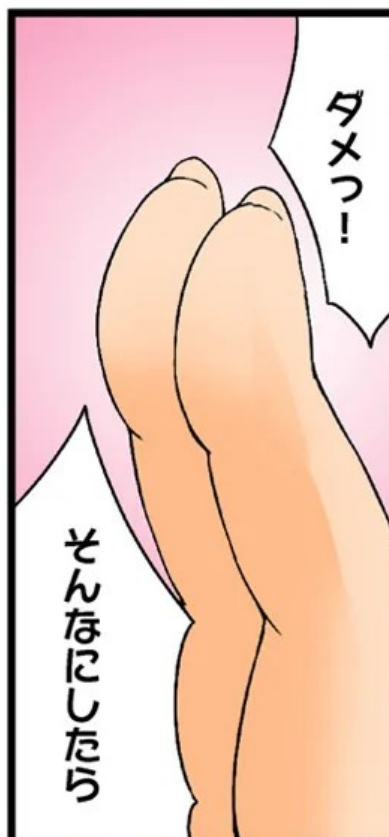
ほら
またいった

これは!

河西^{かさい}さんの
身体

すごく感じやすくなってるね...
Hな子だ

違うの!





✧

7

やだ…

あんまり見つめないで
恥ずかしいよ

うわ…

綺麗だよ河西さん



くる…

あつ

しゅわ

あつ

ほんとう
本当に
いいの？

みなせ
皆瀬くんのが

じゃあ入れるよ

しゅわ

ゴッ

…うん





そうだ…

その眼はいつも
可哀そうで…

いつかその姿を自分に
重ねるようになって

ぼくはその子を
ほっとけなくて

これあげる

小学校のとき
公園にいつも一人で
いる女の子がいた

一緒に遊ば

結局その後すぐ
引っ越しちゃったけど

河西さん

そうか…

あの時の女の子が



だから今度は

私が皆瀬くんを
幸せにする



皆瀬くんのやさしさが
私を救ってくれたの



あの時皆瀬くんが声を
かけてくれなかったら
私は変われなかった



いや



きて

皆瀬くん



んっ

今度は一緒に
幸せになるんだ

あっ

あっ！



だめだ…

かさい
河西さんの中
なか
きもちよ
気持ち良すぎて
もう



おく
奥まで
とど
届いてるよ



いいよ…
いっしょ
一緒にイこう

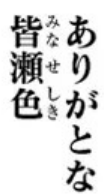
みなせ
皆瀬くんの精液
せいえき

ぜんぶわたし
全部私の中に
なか
だ
出していいよ



かさい
河西さん
あい
愛してる！

わたしも！



**色欲 × 淫魔契約
性なる魔力でヤリホーダイ！**

ゆきうさぎ。

© ゆきうさぎ。／秋水社ORIGINAL